

考えてみよう2 質問 クラスター発生時の対策本部の活動

ホームやまなかで新型インフルエンザのクラスターが発生して3日経ったが、まだ感染拡大の収束はみられていない。これまで実施してきた**対策本部の活動について整理しよう。**

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

20

考えてみよう2 解説

ホームやまなかでは施設長を対策本部長とし、感染対策委員が毎朝ミーティングを開き、情報共有した。これまで指針とマニュアルに沿って実施したことは次のとおり。

- **入所者の健康状態と感染者との接触状況の確認**
- **職員の健康状態と感染者との接触状況の確認**
- **医師への報告と入所者の受診、保健所への報告**
- **コホーティングとゾーニング、PPE着脱・手指消毒、情報共有の方法を確認**
- 感染者や濃厚接触者等の行動制限がある入所者の医療処置とケアの実施
- 入所者の家族へ、感染状況の報告と面会制限について個別に説明
- ホームやまなかのホームページに情報公開
- デイサービス休止に伴う対応
(利用者へ報告、症状出現時の対応、代替サービス先の紹介)

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

21

考えてみよう2 情報提供

PCR検査

施設長は、感染対策の専門家の派遣を保健所に要請した。A病院の感染管理認定看護師の応援を受け、PCR検査と感染対策の現状確認を実施した。



PCR検査は、現在休止中のデイサービスのホールを会場にします。窓を開け、換気をお願いします。

検体採取の場所は衝立を立て、職員や入所者にはマスクを着用してもらったまま、綿棒を鼻から入れて採取します。

行動制限がある、または歩けない入所者は、居室で採取します。看護師さんの協力をお願いします。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

22

考えてみよう2 情報提供

現状確認では…

ラウンドで確認しましたが、改善して欲しい点がいくつかあります。



竹下認定看護師

拭き掃除

- ベッド柵や床頭台、オーバーテーブル、ナースコール、ドアノブ等の人がよく手が触れる箇所は、消毒薬含有のクロスで、同じところを重ねて拭かないよう、**一方方向で拭く**



PPE

- 同室の場合でも、PPEは**一人ずつ取り替える**
- 脱衣時に感染リスクが増すため、**手袋を外した後、全てのPPEを脱いだ後、脱衣中に汚染部に触れた可能性がある場合など、手指消毒をする**



会話

- **食事中や休憩中は会話無し**
- 会話をする場合はマスク着用

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

23

クイズ1

特別養護老人ホームにおける感染対策で、適切なものを全てを選択しましょう。

- ① 感染症流行時には感染対策委員会を設置し、感染拡大予防に専念しなければならない
- ② 感染症予防のための訓練を実施しなければならない
- ③ 年2回以上の職員研修が必要である
- ④ 実際の場面で適切に判断・実施するための具体的な方法、手順を明確に示したマニュアルを整備しておく

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

24

クイズ2

感染症発生時の対応フローについて、適切なものを全てを選択しましょう。

- ① 感染対策担当者は、施設入所者の感染状況と職員の健康状態について把握し、施設長に報告した
- ② 家族からの入所者の状態について質問があったので、対応した内容をまとめて記録に残した
- ③ 施設内で感染症による死亡者が1か月に2名以上みられたので、施設長が、市町村と保健所に報告した
- ④ 入所者の体温測定時に発熱と咳がみられたので、2、3日前からの記録を確認後、感染対策担当者に報告した

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

25

参考文献

- 介護現場における感染対策の手引き 第3版, 2023年, 厚生労働省
<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/001149870.pdf>
- 【研修動画】高齢者施設における新型コロナウイルス感染疑い者発生想定対応シミュレーション
公益社団法人 鳥取県看護協会、鳥取県立中央病院 感染管理認定看護師 朽本浩紀 監修
https://www.youtube.com/watch?v=7Vo_74WOBbU

感染症パンデミックにおける看護活動



単元3 施設における個人・家族への支援 －高齢者施設（特養）で有症状者発生－

項目5 急変し、死亡した入所者の家族への対応

*なお、本PDFはクイズの解答を削除しているため、ページ番号が飛んでいるところがあります。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

26

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

- 暮らしの場である特別養護老人ホームの機能から看取りのあり方について説明できる
- 感染拡大による行動制限下において、入所者と家族のQOLを考慮した援助について説明できる

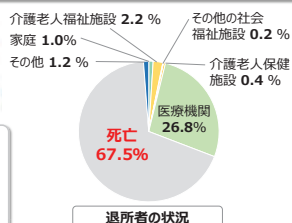
- 特別養護老人ホームにおける看取り
- 考えてみよう1：特別養護老人ホームやまなかにおける看取り介護
- 考えてみよう2：症状出現時から亡くなるまでの入所者と家族への支援
- 考えてみよう3：家族がご遺体と対面する際の支援
- クイズ
- 発展課題：感染対策下の死者の尊厳と看護
- 参考文献

特別養護老人ホームにおける看取り

2016年9月中の介護サービス施設・事業所調査では

- 特別養護老人ホームの平均在日数は1284.5日（約3.5年）
- 退所者の67.5%が死亡退所

特別養護老人ホームは、長期にわたって高齢者が暮らす生活の場であり、施設で最期を迎える人は多い



参考：平成28年介護サービス施設・事業所調査の結果（厚生労働省）

入所者本人や家族が望む人生最終段階の医療やケアについて、職員と話し合いをし、進めることが必要

特別養護老人ホームにおける看取り

人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン

人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン

厚生労働省2018年改定

ACPの重要性

- 心身の状態の変化等に応じて**本人の意思**は変化しうるため、医療・ケアの方針、望む生き方などを、**日ごろから繰り返し話し合うこと**（ACP）

本人の意思推定者を定める

- 本人が自らの意思を伝えられない状態になる前に、本人の意思を推定する者について**家族等の信頼できる者を前もって定めておくこと**
- 単身世帯が増えることを踏まえ、家族だけでなく**親しい友人などを含まれた「家族等」**が本人の意思推定者であること

内容の共有

- 繰り返し話し合った内容をその都度文書にまとめ、**本人、家族等と医療・ケアチームが共有すること**

特別養護老人ホームにおける看取り

ACP（advance care planning:アドバンス・ケア・プランニング）

ACPとは 当事者が主体となって家族や医療者、ケア提供者と話し合うプロセス

※ ACPが出る前では、将来、判断能力を失った時に自分に行われる医療行為に対して事前に自分の意思や、代理意思決定者を文書に残しておく**事前指示**（advance directive：AD）が承認されていたが、この方法では本人の意思を正確に表せなかった

ACPは国（厚生労働省）でも「人生会議」と称して普及・啓発を進めている



特別養護老人ホームにおける看取り

看取り介護加算

看取り介護加算

医師が回復の見込がないと判断した利用者に対し、**本人またはその家族が看取り介護を希望した場合の支援**に対する介護報酬（2006年度の介護報酬改定で創設）

現在は、**看取り介護加算 I・II**

例）看取り介護加算 I の算定要件

- 常勤の看護師を1人以上配置し、当該看護職員、又は医療機関若しくは指定訪問看護ステーションの看護職員との連携により、24時間連絡できる体制を確保している
- 看取りに関する指針を定め、入所の際に入所者又はその家族等に対して、当該指針の内容を説明し、同意を得ている。多職種による協議の上、看取りに関する指針の見直しを行っている
- 看取りに関する職員研修を行っている
- 看取りを行う際に個室又は静養室の利用が可能となるよう配慮している
- 厚生労働大臣が定める基準に適合する入所者について看取り介護を行った場合

社保審-介護給付費分科会 第183回（R2.8.27）資料

考えてみよう1 質問 特別養護老人ホームやまなかにおける看取り介護

特別養護老人ホームで実施されている**看取り介護について**、ホームやまなかE居室の伊藤秋子さんの入所時からの支援を基に考えよう。

※ホームやまなかでは、看取り介護加算 I をとっている

考えてみよう1 事例の状況

伊藤秋子さん（85歳・女性）



環境

- 5年前に夫を亡くし、以降、一人暮らし
- 2か月前にホームやまなかに入所
- 息子さんと娘さんは遠方に住んでおり、月に2回面会に来る

病歴

- 1年前に脳梗塞で左片麻痺
 - ✓ 認知障害や言語障害はなく、同室者や職員とのコミュニケーションも良好

要介護認定

- 要介護3

来歴

- 小学校の教師をしていた
- 定年退職後、78歳まで絵画教室を開く
- 78歳以降は夫の闘病生活を支えた
- 夫が亡くなってからは、趣味の絵画や野菜作りをして近所に配っていた
 - ✓ 1年前、脳梗塞で倒れてからは、できていない



考えてみよう1 事例提供

2か月前の入所時の伊藤さんの意思

加賀看護師長

伊藤秋子さん

伊藤さんの息子さん

当所では、伊藤さんご家族のご意思やご要望を可能な限り反映させながら、医療的ケアと看取り介護に取り組みます。

特養は生活の場なので治療には限界がありますが、入居後の医療、看取り介護について、どのような意思をお持ちでしょうか？

今のお考えで結構ですので教えてください。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

10

考えてみよう1 事例提供

加賀看護師長

伊藤秋子さん

伊藤さんの息子さん

亡くなった主人を見て、そして1年前に病気になる前から、自分の最期のことを考えるようになりました。息子と娘にも伝えてあります。

延命治療や病院に搬送されるのは希望しません。できれば、ここで最期を迎えたいと思っています。

わかりました。息子さんも納得されてますか？

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

11

考えてみよう1 事例提供

加賀看護師長

伊藤さんの息子さん

伊藤秋子さん

はい。母はこれまでも一人で何でも決めてきました。私も妹も母が納得して満足なら、その通りにしたいと思っています。

死んだあとは大好きな絵と一緒に納棺してほしい、とまで言ってます。

そうでしたか。ご家族も伊藤さんの意思を尊重するということですね。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

12

考えてみよう1 事例提供

加賀看護師長

伊藤さんの息子さん

伊藤秋子さん

私たちが伊藤さんの意思を尊重して支えていきますが、気持ち揺れ動くものなので、同意したことは変えてもよいのです。

すぐに結論は出さなくてもよいので、今後も話し合いの場を設けて伊藤さんにとっての最善を考えていきましょう。

わかりました。ありがとうございました。妹にも伝えておきます。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

13

考えてみよう1 事例提供

入所1か月後の話し合い

伊藤秋子さん

伊藤さんの息子さん

伊藤さんの娘さん

加賀看護師長

米谷生活指導員

千葉介護士

■ 容態急変時は？

- 心臓蘇生 ☒

■ 食べられなくなった場合は？

- 経管栄養 ☒
- 回復の見込みがあるなら点滴 ☐

■ 重篤になった場合の医療処置は？

- 延命治療 ☒
- 回復の見込みがあるなら入院治療 ☐

■ 代理意思決定者は？

- 息子 ☐

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

14

考えてみよう1 解説

看取り介護指針の作成・共有

看取り介護指針

- 看取り介護を希望される入所者や家族に対し、最期まで継続して行う支援を示すもの
- 医師や看護職員、介護職員、生活指導員、介護支援専門員等が共同して作成
- 随時見直し、共有する

看取り介護指針の記載例

- 入所から最期までにたどる経過と、それに応じた介護の考え方
- 看取り介護を受ける入所者への具体的な対応方法
- 施設での看取りに際して行える医療行為の選択肢
- 医師や医療機関との連携体制（夜間及び緊急時の対応を含む）
- 情報提供及び意思確認の方法
- 入所者等への情報提供に供する資料及び同意書の書式
- 家族への心理的支援に関する考え方

参考：全国老人福祉施設協議会：看取り介護指針・説明支援ツール

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

15

考えてみよう1 解説

入所から看取り期前まで

- 入所時**
- 施設の理念や看取り介護について説明
 - 施設での生活に対する入所者・家族の希望・要望を把握
- 入所後**
- 施設の生活に慣れた頃や一定期間過ぎた後に入所者・家族と話し合う
 - 施設での生活や最期の迎え方について希望・要望を把握
 - 衰弱傾向が出現している場合、入所者・家族に今後の経過について説明
 - 施設で対応可能な医療提供と希望する支援とのすり合わせ

看取り期（回復が望めない状態）

- 医師の診断と、想定される経過や状態について具体的に説明
- 入所者・家族の受け止め方や気持ちの揺れなどへ対応
- 入所者と家族が死を受容し、その人らしい最期を迎えられるよう援助

看取り以降

- 家族のグリーフケア（心理的支援）と諸手続の支援

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

16

考えてみよう2 質問 症状出現時から亡くなるまでの入所者と家族への支援

11月10日から亡くなるまでに伊藤秋子さんに実施すべき援助について考えよう。

月日	時刻	伊藤秋子さんの状態	受診・治療の状況
11月10日	10:00	発熱、咳、倦怠感あり	
	11:30	新型インフルエンザと診断	・ 山中市立総合病院受診 ・ 空床がないためホームで治療 ・ 治療薬の投与と酸素吸入
13日		・ SpO ₂ は90～92% ・ 意識は時々目を開けて顔く程度	・ ホームの医師が入院を指示 ・ 施設長が県と市の担当課に連絡 ・ 医療機関調整後、14日10時搬送予定
14日	6:00	不整脈頻発	ホーム医師の指示の薬物を投与
	7:00	心停止	ホーム医師診察 死亡確認

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

17

考えてみよう2 解説

伊藤秋子さんへの援助：希望するエンドオブライフ・ケアの保障



伊藤秋子さん

■ 容態急変時は？

- ・心肺蘇生 ☒
- ・食べられなくなった場合は？ ☒
- ・経管栄養 ☒
- ・回復の見込みがあるなら点滴 ☐
- 重篤になった場合の医療処置は？



看護職

- 伊藤さんのアドボケイト（権利擁護者）として、**意思を尊重**する
- 可能な限り苦痛（咳嗽、呼吸困難、腰痛など）を軽減する
- QOLおよび quality of death（QOD）を尊重したケアを実施

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

18

考えてみよう2 解説

伊藤秋子さんへの援助：希望するエンドオブライフ・ケアの保障



看護職

- 伊藤さんのアドボケイト（権利擁護者）として、**意思を尊重**する
- 可能な限り苦痛（咳嗽、呼吸困難、腰痛など）を軽減する
- QOLおよび quality of death（QOD）を尊重したケアを実施

感染対策

- ✓ 医療処置とケア担当者を加賀看護師長と千葉介護士の2名に限定
- ✓ PPEを着用した医療処置やケア実施時は、伊藤さんの不安や動揺に対応し、状況説明と傾聴に務める

➡ 仮に医療機関に入院できた場合、これまで記録に残してきた、伊藤さんと家族の医療とケアに対する**意思は申し送る**



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

19

考えてみよう2 解説

伊藤さん家族への支援

10日

- ・伊藤さんの新型コロナウイルス感染症陽性を息子さんに連絡
- ・症状と今後の治療方針について説明
- ・面会制限が開始となりオンライン面会を紹介
- ・伊藤さん用タブレット準備

11・12日

- ・オンライン面会後に息子さんに伊藤さんの状態を詳細に説明

13日

- ・伊藤さんのSpO₂が90～92%と低下傾向で、意識低下
- ・医療機関に入院することを医師が息子さんにオンラインで説明
- ・息子さん・娘さんから希望あり、明日9時に面会となる
- ・面会時の注意点などを伝える

14日

- ・急変時に息子に連絡、息子さん・娘さんとも移動中
- ・タブレットで看取りの場を設ける



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

20

考えてみよう3 質問 家族がご遺体と対面する際の支援

伊藤さんの死亡が確認された後、息子さんと娘さんがホームやまなかに到着し、直接会いたいと話している。
次の視点で、どのような支援が必要か、考えよう。

- ① 入所者が亡くなった直後の遺族への対応
- ② 遺族が感染症を持ち込まないよう入館を許可する対策
- ③ 遺体からの感染を防ぐ対策

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

21

考えてみよう3 情報提供

新興感染症covid-19の遺体の取り扱いについて

死後、咳などの飛沫がなくなるため感染リスクは低くなるが、体外に排出されたウイルスは環境中で一定期間感染性を保つことから、死後も患者の体内には感染性を保ったcovid-19ウイルスが、一定期間存在すると思われる

生存時に定めていた感染予防実施期間内の死亡において、遺体（特に体液）の取り扱いには、**接触感染のリスクに対する対策が必要**

- 汚染された手袋で粘膜や周囲に触れると感染の原因となる（接触感染はウイルス汚染部を触れた手指で目や鼻腔、口腔等の粘膜を触れることで成立する）
- エンゼルケア（死後処置）では、サージカルマスクや手袋、使い捨て長袖ガウン、フェイスシールド（ゴーグル）を着用、また、清拭や整容時に、鼻、肛門等への詰め物や紙おむつ等を使用し、**体液・排泄物等の漏出予防**を実施
- 感染しないようPPEを外し、適切に手指衛生を実施

適切な処置により**遺体からの感染リスクは低くなり、通常の遺体と同様の取り扱いが可能**

参考：厚生労働省「経済産業省：新型コロナウイルス感染症により亡くなった方及びそのご家族の方の処置、搬送、葬儀、火葬等に関するガイドライン」

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

22

考えてみよう3 解説

① 入所者が亡くなった直後の遺族への対応

- 遺族の悲しみや動揺、怒りに対して、グリーフケアが重要
- 感染症が原因である死に納得できずに説明を求める家族に対して、施設の感染状況や取り組んできたことを誠実に説明

② 遺族が感染症を持ち込まないよう入館を許可する対策

- 入館時の確認と感染対策の実施
 - ✓ 発熱や咳など呼吸器症状の有無確認、体温測定
 - ✓ 同居者や身近な人の感染と症状の有無
 - ✓ マスク着用、手指消毒



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

23

考えてみよう3 解説

③ 遺体からの感染を防ぐ対策

- 感染リスクについての理解度を確認
 - ✓ 対面による感染リスク、PPEの正しい着脱について説明し、意思を再度確認
- 遺族との対面前に、看護師によるエンゼルケア（死後処置）を実施
 - ✓ 看護師はPPEを着用
 - ✓ 清拭、鼻や肛門などへの詰め物や紙おむつを使用し、粘液や便・尿等の体液や排泄物を漏出させない
- 遺族にPPE着衣を指導し、一緒に入室してお別れを見守る
 - ✓ 遺体に触れた手袋で、自分の顔に触れないよう指導
- 退出後、看護師が遺族に声をかけながら適切に脱衣させ、手指消毒の実施を確認

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

24

クイズ1

左の文章に関連するものを、右の2つの中から1つ選んでチェックしてください。

入所者が施設での看取りを希望

- ☐ 感染対策指針
- ☐ 看取り介護指針

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

25

左の文章に関連するものを、右の2つの中から1つ選んでチェックしてください。

感染の危険性を否定できない
ご遺体との対面

標準予防策

ソーニング

次の内容を読んで、**感染対策下の死者の尊厳と看護**について考えよう。

covid-19のパンデミック当初は、感染拡大防止のための面会制限が続き、家族は対面での看取りが出来ずにいました。

看護師は、PPEを着用して、亡なられたご遺体を納体袋に収めて棺に運び入れ、葬儀社から託されたビニールテープで棺の蓋が開かないよう、目張りをするもありました。



これらの状況は看護師にとって精神的衝撃が大きいものでした。

納体袋に
死者を入れて搬送

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

26

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

27

参考文献

- 平成28年介護サービス施設・事業所調査の概況，厚生労働省
https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/kaigo/service16/dl/kekka-gaiyou_05.pdf
- 介護給付費分科会第183回 資料，2020年8月27日，社保審
<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/000663498.pdf>
- 看取り介護指針・説明支援ツール，2015年，全国老人福祉施設協議会
<https://mitte-x-img.istsw.jp/roushikyo/file/attachment/304137/mitori-kaigo-shishin.pdf>
- 新型コロナウイルス感染症により亡なられた方及びその疑いがある方の処置、搬送、葬儀、火葬等に関するガイドライン（第4版），令和5年，厚生労働省，経済産業省
<https://www.mhlw.go.jp/content/001091930.pdf>

（2024年5月現在）

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

28

感染症パンデミックにおける看護活動



単元1 外来における個人・家族への支援 ー外来に発熱患者がやってくるー

項目1 新型インフルエンザ疑い患者の保健所への相談と 感染症外来受診時の誘導

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

学習目標

- 新型インフルエンザの概要について説明できる
- 新型インフルエンザ疑い患者への円滑な医療提供のための連携について説明できる
- 標準予防策および必要な感染経路別予防策と个人防护具を説明できる
- 患者と周囲の安全に配慮した感染症外来への誘導方法を説明できる

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

2

目次

- 情報提供：新型インフルエンザとは
- 事例の情報
- 考えてみよう1：新型インフルエンザ疑い患者受け入れの連絡調整
- 情報提供：病原体の感染経路
- 考えてみよう2：新型インフルエンザ疑い患者の受け入れ準備
- 考えてみよう3：感染症外来への患者の誘導
- 情報提供：感染症外来の環境
- クイズ
- 参考・引用資料

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

3

情報提供：新型インフルエンザとは

- インフルエンザは、**インフルエンザウイルス**による感染症である。
- インフルエンザウイルスはRNAウイルスであり、A、B、Cの3つの型がある。

季節性 インフルエンザ

季節性インフルエンザは世界中に常時存在し、季節的に流行を起こすヒトに感染し流行するのは、A型とB型である

新型 インフルエンザ

新型インフルエンザは、季節性インフルエンザウイルスとは抗原性が大きく異なる新型ウイルスによって起こり、約10年から40年の周期で発生している

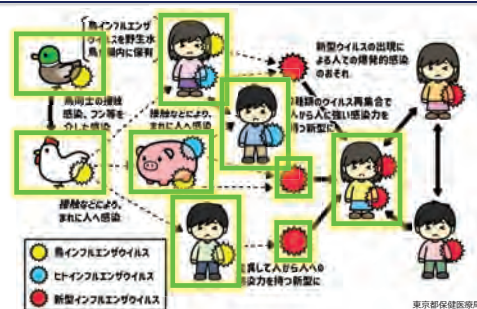
ほとんどの人が新型インフルエンザウイルスに対する免疫を獲得していないため、**世界的流行（パンデミック）**となり、大きな健康被害とこれに伴う社会的影響が懸念されている。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

4

情報提供：新型インフルエンザとは

新型インフルエンザの発生機序



東京都保健医療局（2023）「新型インフルエンザについて」
<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/kansen/info/infl/shingatainfl/shingatainfl.html>を参考に作成

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

5

情報提供：新型インフルエンザと新型コロナウイルス感染症臨床像の比較

新型インフルエンザと新型コロナウイルス感染症臨床像の比較

	新型インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症
共通する症状 多くは5日前後で改善・軽快する。	発熱（38℃～40℃）、悪寒、咽頭痛、鼻閉、咳嗽、筋肉痛、関節痛、頭痛、倦怠感、疲労感、嘔気、嘔吐、下痢 肺炎が生じると…息切れ、呼吸困難、SpO ₂ 低下	
頻度が高い症状	発熱、悪寒筋肉痛、関節痛	嗅覚・味覚障害
潜伏期間	インフルエンザの型によるが、1～7日（多くは3～4日）	2～14日（多くは5日以内）
重症化しやすい人	慢性呼吸器疾患、慢性心疾患 糖尿病などの代謝性疾患、腎機能障害 ステロイド内服などによる免疫機能不全	
診断で留意すること	✓ 他疾患との鑑別を行う ✓ 肺炎の有無を確認する ✓ 接触歴や地域での流行状況などの疫学情報は、総合判断で重要となる	

十栗大介.(2024).インフルエンザ感染症, 岡本耕 編, 感染症診療の掟, 中外医学社, を参考に作成

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

情報提供：新型インフルエンザとは

新型インフルエンザの診断に用いられる検査

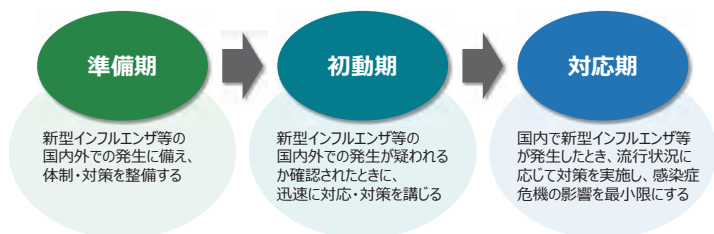
	項目	概要
ウイルス検査	- 迅速抗原検査  - PCR (Polymerase Chain Reaction) 検査	- 検体中のインフルエンザウイルスの表面に存在するタンパク質（抗原）を検出 - 検体中のインフルエンザウイルスの遺伝子を、数千万倍に増やして検出
画像診断	- 胸部X線  - CTスキャン 	ウイルス性肺炎や二次性細菌性肺炎を合併することがあるため、肺炎の有無を確認するために実施
血液検査	WBC、CRP、PCT（プロカルシトニン）、LDH、IL-6、D-ダイマー等	細菌・ウイルス感染の鑑別、重症度の判定、予後の推測を行うために実施

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved

情報提供：新型インフルエンザとは

新型インフルエンザ対応の段階

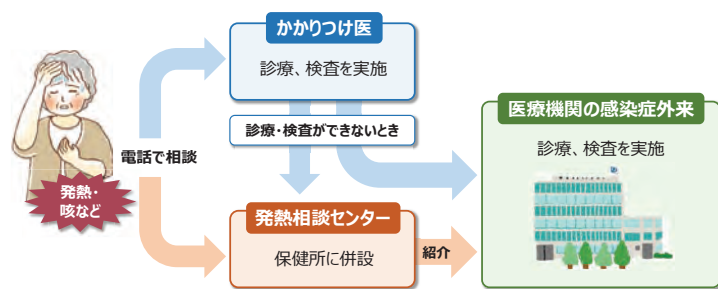
内閣感染症危機管理統括庁：新型インフルエンザ等対策政府行動計画 2024



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

情報提供：新型インフルエンザとは

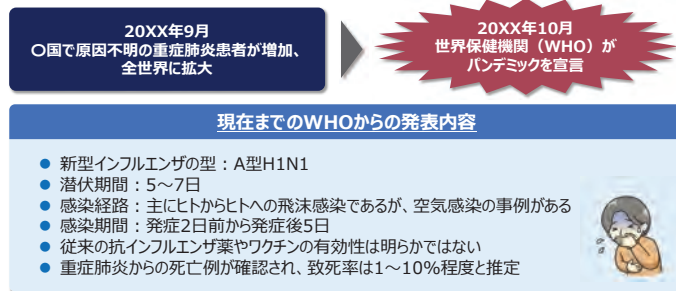
新型インフルエンザ疑い患者が感染症外来を受診するまでの経過



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved

事例の情報：新型インフルエンザ発生

今回の学習では、次の**架空の新型インフルエンザ**を想定します。



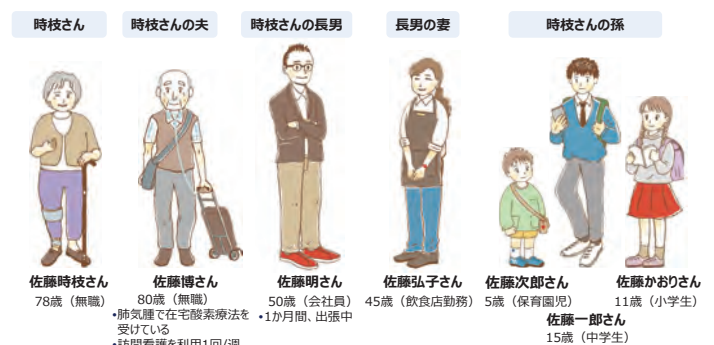
Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

事例の情報：山中市中心部の地図



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved

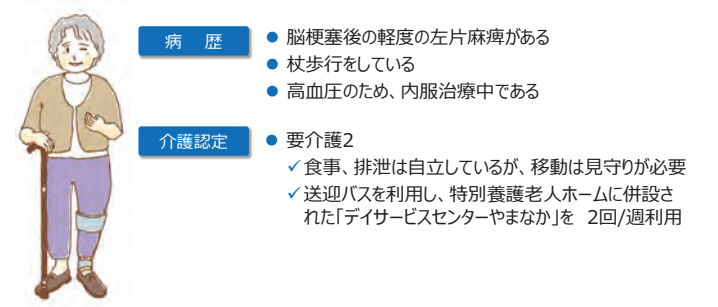
事例の情報：登場人物 佐藤さん一家



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

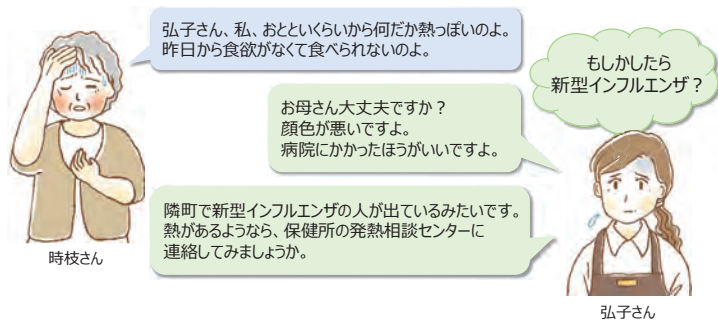
事例の情報：人物紹介

佐藤時枝さん（78歳・女性）



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

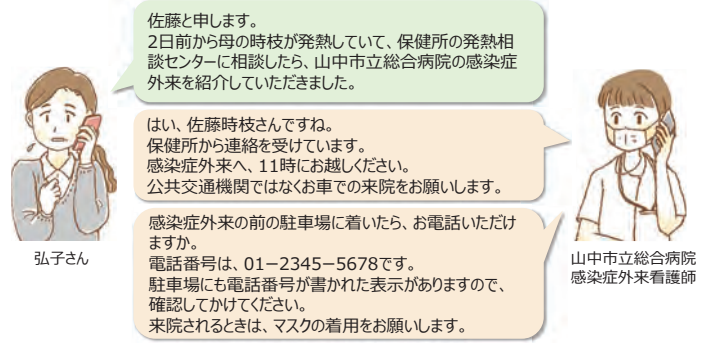
事例の情報：発症から感染症外来受診までの経過



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

14

事例の情報：発症から感染症外来受診までの経過



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

15

考えてみよう1 質問1

あなたは山中市立総合病院の感染症外来看護師です。
新型インフルエンザ疑い患者が受診すると連絡を受けたあなたは、患者の受け入れに当たり、病院内の関係者、関連部門との連絡調整を行う必要があります。連絡の優先度が高いのは誰でしょう。2人選んでください。

☐ 警備員
☐ 感染症外来担当医師
☐ 臨床検査技師
☐ 感染対策室長
☐ 外来看護師長

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

16

考えてみよう1 解説1

新型インフルエンザ疑い患者受け入れの連絡調整

① 感染症外来担当医師	患者受け入れについて連絡・相談
② 外来看護師長	これから感染症外来で、新型インフルエンザ疑い患者を受け入れることを報告
③ 関連部署	医療機関内のマニュアルに沿って、関連部署へ連絡 ✓ 警備室→患者の誘導を安全かつ円滑に行うため ✓ 検査部→速やかに検体検査を行うため ✓ 感染対策室→感染対策の確認、指導を受けるため



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

17

考えてみよう1 質問2

新型インフルエンザ疑い患者の入院の必要性を予測するために、感染症外来担当医師に何を伝えたいでしょうか。該当するものをすべて選んでください。

☐ 患者氏名、年齢、性別
☐ 住所
☐ 症状
☐ 受診までの経過
☐ 既往歴
☐ 同居家族の有無
☐ 感染症外来到着予定時間

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

18

情報提供：病原体の感染経路

空気感染 (結核・麻疹・水痘)	空気中に浮遊するウイルスや細菌を吸い込むと感染
飛沫感染 (インフルエンザ・コロナウイルス・マイコプラズマ・風疹・百日咳など)	患者の飛沫に含まれる細菌やウイルスを吸い込むと感染
接触感染 (薬剤耐性菌・ノロウイルスなど)	汚染された手や環境を介して細菌やウイルスが体内に侵入すると感染
エアロゾル感染	飛沫粒子よりも微細な5μm未満の細菌やウイルスを含む微粒子（エアロゾル）が空気中を浮遊し、吸い込むと感染



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

19

考えてみよう2 質問1

時枝さんは、新型インフルエンザ感染が疑われています。
感染症外来ではどのような感染対策の準備が必要か考えてみましょう。
実施する感染予防策をすべて選んでください。

☐ 標準予防策
☐ 接触感染予防策
☐ 飛沫感染予防策
☐ 空気感染予防策

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

20

考えてみよう2 解説1

標準予防策と感染経路別予防策

標準予防策 すべての患者に適用	+	感染経路別予防策 感染症が判明・疑われる患者の場合に適用
手指衛生 必要時、PPE着用	+	結核、麻疹、新型インフルエンザなど 空気感染予防策 N95マスク
	+	インフルエンザ・風疹など 飛沫感染予防策 サージカルマスク
	+	耐性菌・感染性胃腸炎など 接触感染予防策 ガウン・手袋

厚生労働省：平成26年11月2日 平成26年度新型インフルエンザ診療に関する研修
Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

21

考えてみよう2 解説1

■標準予防策（スタンダード・プリコーション）とは

検査などで把握されている感染性微生物の感染や、保菌の有無に関係なく、あらゆる医療現場ですべての患者に対して標準的に行う感染予防策

▶ 以下を感染性があるとみなして対応する

- ✓ 血液
- ✓ 汗以外の体液、分泌物、排泄物
- ✓ 傷のある皮膚（創傷、熱傷、潰瘍など）
- ✓ 粘膜

標準予防策（スタンダード・プリコーション）が必要である理由

検査結果による感染症の有無で感染対策を行うと、患者・医療従事者ともに感染の危険性が高まる。

- ①検査をしていなければわからない
- ②潜伏期間中も感染の可能性がある
- ③ウィンドウ・ピリオドの問題
- ④未知の感染症に対応できない（新型コロナウイルス等）

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

22

考えてみよう2 質問2

感染症外来で、新型インフルエンザ疑い患者の診察時に実施する具体的な感染予防策をすべて選んでください。

- 医療従事者のN95マスクの着用
- 患者のN95マスクの着用
- 陰圧診察室での診察
- 医療従事者の目の防護具の着用
- 手指衛生

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

23

考えてみよう2 情報提供：個人防護具（PPE）の選択

呼吸器感染症が疑われる患者への様々な状況における
個人防護具（Personal Protective Equipment: PPE）の選択

場面	サージカルマスク	N95マスク	手袋	ガウン	目の防護具
患者搬送	○	△	△	△	△
診察(飛沫曝露リスク小※1)	○	△	△	△	△
診察(飛沫曝露リスク大※2)	○	△	△	△	○
呼吸器検体採取	○	△	○	△	○
エアロゾル産生手技	○	○	○	○	○
環境整備	○	△	○	△	△

○必ず使用する △曝露リスクがある場合に着用を推奨

※1 患者はマスクを着用し、顔面への飛沫曝露のリスクは高くない。

※2 患者がマスクの着用ができない、近い距離での処置など顔面への飛沫曝露のリスクが高い。

日本環境感染学会：医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド 第5版、2023.を参考に作成

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

24

考えてみよう2 解説2

新型インフルエンザ疑い患者の受け入れ準備

感染症外来の看護師が新型インフルエンザ疑い患者の誘導を行う際に着用するPPE

- ✓ 目の防護具（アイガード・ゴーグル）
- ✓ N95マスク

患者の誘導時は、患者がマスクを着用していれば飛沫の飛散リスクは少ないが、マスク着用ができないことや、急に外してしまうことがあるため、**目の防護具とN95マスク**を着用する。



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

25

考えてみよう3 質問

新型インフルエンザ疑い患者の時枝さんが病院に到着しました。
駐車場から感染症外来へ、どのように誘導すればよいでしょうか。

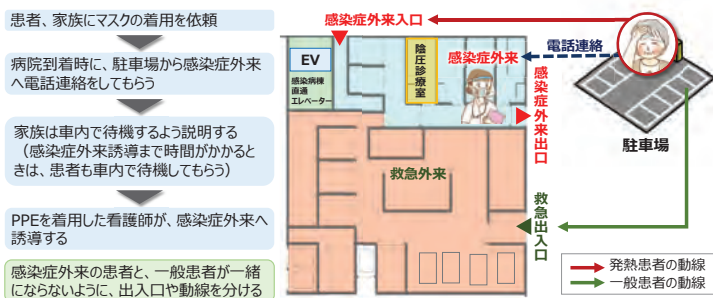


Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

26

考えてみよう3 解説

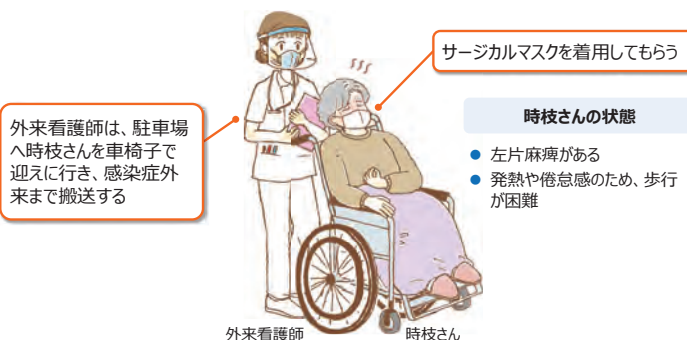
感染症外来への患者の誘導



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

27

考えてみよう3 解説



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

28

情報提供：感染症外来の環境

- 入口、受付窓口、受診・検査待ちの区域を他の患者と分ける
- 患者同士の距離を1～2mとれるようにする
- 空気清浄機を設置するか、窓を開け換気をする
- 診察や検査に必要な物品をそろえておく

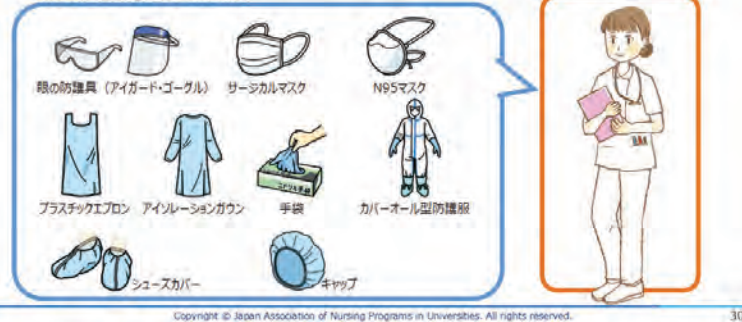


Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

29

クイズ

新型インフルエンザ疑い患者を感染症外来に誘導する時に、医療従事者が着用するPPEをすべて選び、看護師のイラストの上に移動させてください。



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

30

クイズ 解説

眼の防護具
(アイガード・ゴーグル)

N95マスク

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

31

引用・参考資料

- 東京都保健医療局：新型インフルエンザについて。2023.
<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/kansen/info/influ/shingatainflu/shingata>
- 十菱大輔：3章50インフルエンザ感染症。岡本耕編集。感染症診療の掟。2024。中外医学社。472-480。
- 菅谷憲夫編著：インフルエンザ診療ガイド2023-2024。2024。日本医事新報社。
- 大阪市立十三市民病院COVID-19対策委員会監修，西口幸雄，白石訓，山本紀子：大阪市立十三病院がつくった新型コロナウイルス感染症[COVID-19]対応BOOK。2020。照林社。
- 日本環境感染学会：医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド 第5版。2023。
http://www.kankyokansen.org/uploads/uploads/files/jsipc/COVID-19_taioguide5.pdf
- 内閣感染症危機管理統括庁：新型インフルエンザ等対策政府行動計画。2024。
https://www.caicm.go.jp/action/plan/files/gov_action_plan.pdf

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

32

感染症パンデミックにおける看護活動



単元1 外来における個人・家族への支援 ー外来に発熱患者がやってくるー

項目1 新型インフルエンザ疑い患者の保健所への相談と 感染症外来受診時の誘導

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

学習目標

- 新型インフルエンザの概要について説明できる
- 新型インフルエンザ疑い患者への円滑な医療提供のための連携について説明できる
- 標準予防策および必要な感染経路別予防策と个人防护具を説明できる
- 患者と周囲の安全に配慮した感染症外来への誘導方法を説明できる

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

2

目次

- 情報提供：新型インフルエンザとは
- 事例の情報
- 考えてみよう1：新型インフルエンザ疑い患者受け入れの連絡調整
- 情報提供：病原体の感染経路
- 考えてみよう2：新型インフルエンザ疑い患者の受け入れ準備
- 考えてみよう3：感染症外来への患者の誘導
- 情報提供：感染症外来の環境
- クイズ
- 参考・引用資料

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

3

情報提供：新型インフルエンザとは

- インフルエンザは、**インフルエンザウイルス**による感染症である。
- インフルエンザウイルスはRNAウイルスであり、A、B、Cの3つの型がある。

季節性 インフルエンザ

季節性インフルエンザは世界中に常時存在し、季節的に流行を起こすヒトに感染し流行するのは、A型とB型である

新型 インフルエンザ

新型インフルエンザは、季節性インフルエンザウイルスとは抗原性が大きく異なる新型ウイルスによって起こり、約10年から40年の周期で発生している

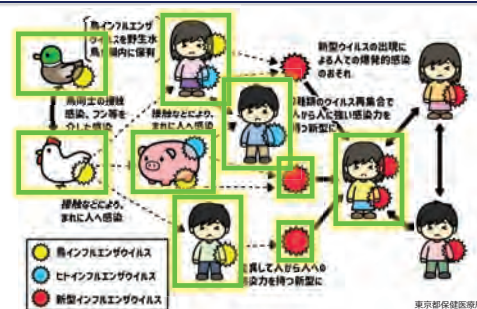
ほとんどの人が新型インフルエンザウイルスに対する免疫を獲得していないため、**世界的流行（パンデミック）**となり、大きな健康被害とこれに伴う社会的影響が懸念されている。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

4

情報提供：新型インフルエンザとは

新型インフルエンザの発生機序



東京都保健医療局（2023）「新型インフルエンザについて」
<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/kansen/info/influ/shingatainflu/shingata>を参考に作成

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

5

情報提供：新型インフルエンザと新型コロナウイルス感染症臨床像の比較

新型インフルエンザと新型コロナウイルス感染症臨床像の比較

	新型インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症
共通する症状 多くは5日前後で改善・軽快する。	発熱（38℃～40℃）、悪寒、咽頭痛、鼻閉、咳嗽、筋肉痛、関節痛、頭痛、倦怠感、疲労感、嘔気、嘔吐、下痢 肺炎が生じると…息切れ、呼吸困難、SpO ₂ 低下	
頻度が高い症状	発熱、悪寒、筋肉痛、関節痛	嗅覚・味覚障害
潜伏期間	インフルエンザの型によるが、1～7日（多くは3～4日）	2～14日（多くは5日以内）
重症化しやすい人	慢性呼吸器疾患、慢性心疾患 糖尿病などの代謝性疾患、腎機能障害 ステロイド内服などによる免疫機能不全	
診断で留意すること	✓ 他疾患との鑑別を行う ✓ 肺炎の有無を確認する ✓ 接触歴や地域での流行状況などの疫学情報は、総合判断で重要となる	

十寛大介 (2024). インフルエンザ感染症. 岡本耕 編. 感染症診療の謎. 中外医学社. を参考に作成
Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

情報提供：新型インフルエンザとは

新型インフルエンザの診断に用いられる検査

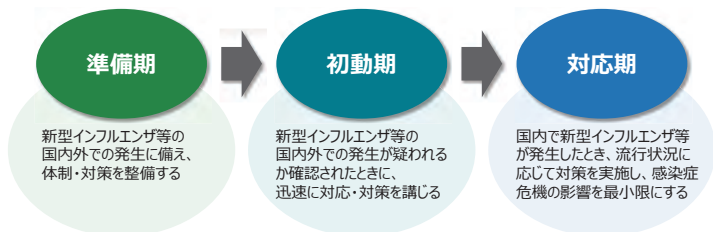
	項目	概要
ウイルス検査	迅速抗原検査 	検体中のインフルエンザウイルスの表面に存在するタンパク質（抗原）を検出
	PCR（Polymerase Chain Reaction）検査	検体中のインフルエンザウイルスの遺伝子を、数千倍に増やして検出
画像診断	胸部X線 CTスキャン  	ウイルス性肺炎や二次性細菌性肺炎を合併することがあるため、肺炎の有無を確認するために実施
血液検査	WBC、CRP、PCT（プロカルシトニン）、LDH、IL-6、D-ダイマー等	細菌・ウイルス感染の鑑別、重症度の判定、予後の推測を行うために実施

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

情報提供：新型インフルエンザとは

新型インフルエンザ対応の段階

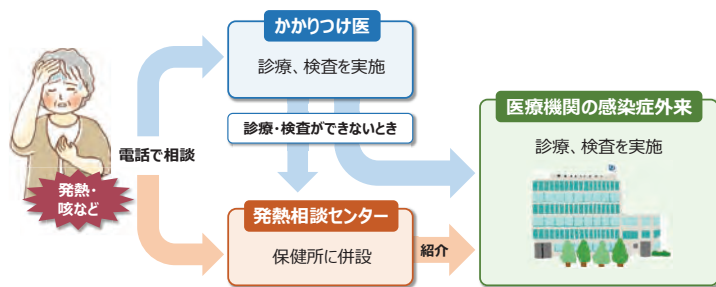
内閣感染症危機管理統括庁：新型インフルエンザ等対策政府行動計画 2024



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

情報提供：新型インフルエンザとは

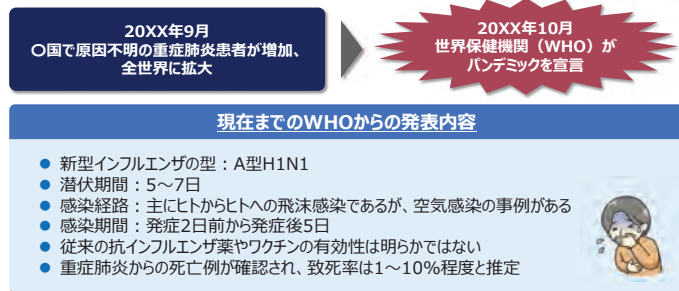
新型インフルエンザ疑い患者が感染症外来を受診するまでの経過



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

事例の情報：新型インフルエンザ発生

今回の学習では、次の架空の新型インフルエンザを想定します。



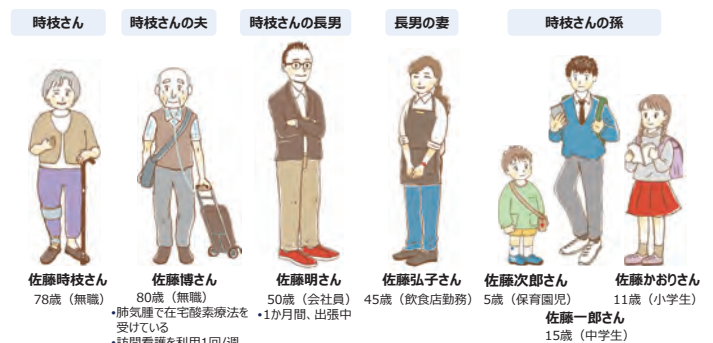
Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

事例の情報：山中市中心部の地図



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

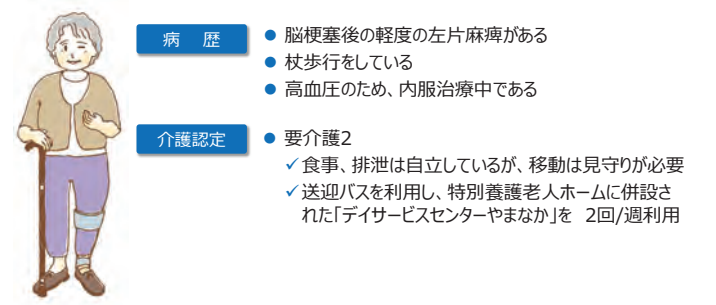
事例の情報：登場人物 佐藤さん一家



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

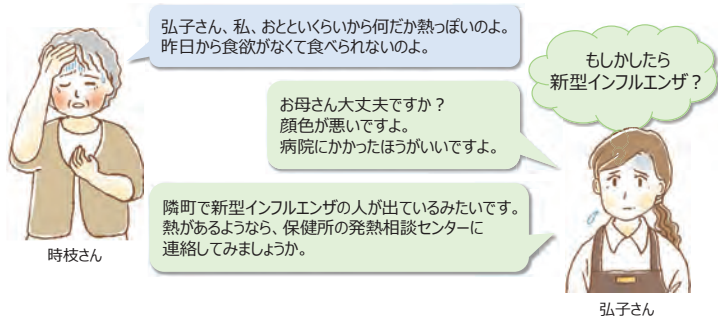
事例の情報：人物紹介

佐藤時枝さん（78歳・女性）



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

事例の情報：発症から感染症外来受診までの経過



弘子さん、私、おとといくらいから何だか熱っぽいよ。昨日から食欲がなくて食べられないのよ。

もしかしたら
新型インフルエンザ？

お母さん大丈夫ですか？
顔色が悪いですよ。
病院にかかったほうがいいですよ。

隣町で新型インフルエンザの人が出ているみたいです。
熱があるようなら、保健所の発熱相談センターに
連絡してみましょうか。

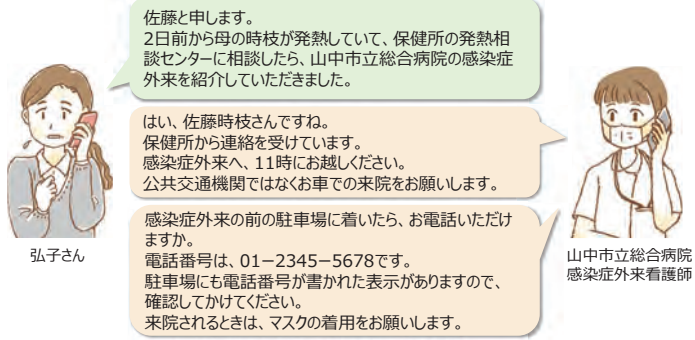
時枝さん

弘子さん

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

14

事例の情報：発症から感染症外来受診までの経過



佐藤と申します。
2日前から母の時枝が発熱していて、保健所の発熱相談センターに相談したら、山中市立総合病院の感染症外来を紹介していただきました。

はい、佐藤時枝さんですね。
保健所から連絡を受けています。
感染症外来へ、11時にお越しください。
公共交通機関ではなくお車で来院をお願いします。

感染症外来の前の駐車場に着いたら、お電話いただけますか。
電話番号は、01-2345-5678です。
駐車場にも電話番号が書かれた表示がありますので、確認してください。
来院されるときは、マスクの着用をお願いします。

弘子さん

山中市立総合病院
感染症外来看護師

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

15

考えてみよう1 質問1

あなたは山中市立総合病院の感染症外来看護師です。
新型インフルエンザ疑い患者が受診すると連絡を受けたあなたは、患者の受け入れに当たり、病院内の関係者、関連部門との連絡調整を行う必要があります。連絡の優先度が高いのは誰でしょう。2人選んでください。

☐ 警備員
☐ 感染症外来担当医師
☐ 臨床検査技師
☐ 感染対策室長
☐ 外来看護師長

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

16

考えてみよう1 解説1

新型インフルエンザ疑い患者受け入れの連絡調整



- 1 感染症外来担当医師** 患者受け入れについて連絡・相談
- 2 外来看護師長** これから感染症外来で、新型インフルエンザ疑い患者を受け入れることを報告
- 3 関連部署** 医療機関内のマニュアルに沿って、関連部署へ連絡
 - ✓ 警備室→患者の誘導を安全かつ円滑に行うため
 - ✓ 検査部→速やかに検体検査を行うため
 - ✓ 感染対策室→感染対策の確認、指導を受けるため

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

17

考えてみよう1 質問2

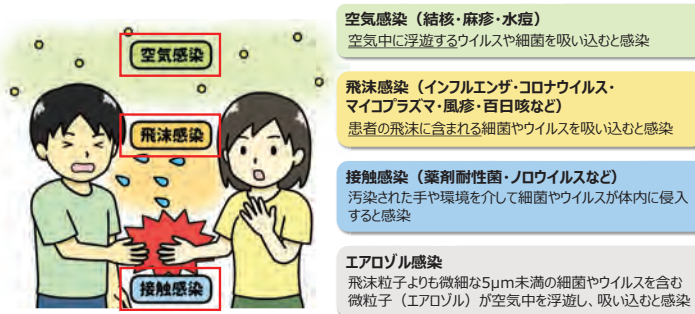
新型インフルエンザ疑い患者の入院の必要性を予測するために、感染症外来担当医師に何を伝えたいでしょうか。該当するものをすべて選んでください。

☐ 患者氏名、年齢、性別
☐ 住所
☐ 症状
☐ 受診までの経過
☐ 既往歴
☐ 同居家族の有無
☐ 感染症外来到着予定時間

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

18

情報提供：病原体の感染経路



空気感染 (結核・麻疹・水痘)
空気中に浮遊するウイルスや細菌を吸い込むと感染

飛沫感染 (インフルエンザ・コロナウイルス・マイコプラズマ・風疹・百日咳など)
患者の飛沫に含まれる細菌やウイルスを吸い込むと感染

接触感染 (薬剤耐性菌・ノロウイルスなど)
汚染された手や環境を介して細菌やウイルスが体内に侵入すると感染

エアロゾル感染
飛沫粒子よりも微細な5μm未満の細菌やウイルスを含む微粒子 (エアロゾル) が空気中を浮遊し、吸い込むと感染

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

19

考えてみよう2 質問1

時枝さんは、新型インフルエンザ感染が疑われています。
感染症外来ではどのような感染対策の準備が必要か考えてみましょう。
実施する感染予防策をすべて選んでください。

☐ 標準予防策
☐ 接触感染予防策
☐ 飛沫感染予防策
☐ 空気感染予防策

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

20

考えてみよう2 解説1

標準予防策と感染経路別予防策



標準予防策
すべての患者に適用

手指衛生

必要時、PPE着用

感染経路別予防策
感染症が判明・疑われる患者の場合に適用

空気感染予防策
結核、麻疹、新型インフルエンザなど
N95マスク

飛沫感染予防策
インフルエンザ・風疹など
サージカルマスク

接触感染予防策
耐性菌・感染性胃腸炎など
ガウン・手袋

厚生労働省：平成26年11月2日 平成26年度新型インフルエンザ診療に関する研修

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

21

考えてみよう2 解説1

■標準予防策（スタンダード・プリコーション）とは

検査などで把握されている感染性微生物の感染や、保菌の有無に関係なく、あらゆる医療現場ですべての患者に対して標準的に行う感染予防策

▶ 以下を感染性があるとみなして対応する

- ✓ 血液
- ✓ 汗以外の体液、分泌物、排泄物
- ✓ 傷のある皮膚（創傷、熱傷、潰瘍など）
- ✓ 粘膜

標準予防策（スタンダード・プリコーション）が必要である理由

検査結果による感染症の有無で感染対策を行うと、患者・医療従事者ともに感染の危険性が高まる。

- ① 検査をしていなければわからない
- ② 潜伏期間中も感染の可能性がある
- ③ ウインドウ・ピリオドの問題
- ④ 未知の感染症に対応できない（新型コロナウイルス等）

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

22

考えてみよう2 質問2

感染症外来で、新型インフルエンザ疑い患者の診察時に実施する具体的な感染予防策をすべて選んでください。

- 医療従事者のN95マスクの着用
- 患者のN95マスクの着用
- 陰圧診察室での診察
- 医療従事者の目の防護具の着用
- 手指衛生

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

23

考えてみよう2 情報提供：個人防護具（PPE）の選択

呼吸器感染症が疑われる患者への様々な状況における
個人防護具（Personal Protective Equipment: PPE）の選択

場面	サージカルマスク	N95マスク	手袋	ガウン	目の防護具
患者搬送	○	△	△	△	△
診察(飛沫曝露リスク小※1)	○	△	△	△	△
診察(飛沫曝露リスク大※2)	○	△	△	△	○
呼吸器検体採取	○	△	○	△	○
エアロゾル産生手技	○	○	○	○	○
環境整備	○	△	○	△	△

○必ず使用する △曝露リスクがある場合に着用を推奨

※1 患者はマスクを着用し、顔面への飛沫曝露のリスクは高くない。

※2 患者がマスクの着用ができない、近い距離での処置など顔面への飛沫曝露のリスクが高い。

日本環境感染学会：医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド 第5版、2023.を参考に作成

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

24

考えてみよう2 解説2

新型インフルエンザ疑い患者の受け入れ準備

感染症外来の看護師が新型インフルエンザ疑い患者の誘導を行う際に着用するPPE

- ✓ 目の防護具（アイガード・ゴーグル）
- ✓ N95マスク

患者の誘導時は、患者がマスクを着用していれば飛沫の飛散リスクは少ないが、マスク着用ができないことや、急に外してしまうことがあるため、**目の防護具とN95マスク**を着用する。



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

25

考えてみよう3 質問

新型インフルエンザ疑い患者の時枝さんが病院に到着しました。
駐車場から感染症外来へ、どのように誘導すればよいでしょうか。



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

26

考えてみよう3 解説

感染症外来への患者の誘導

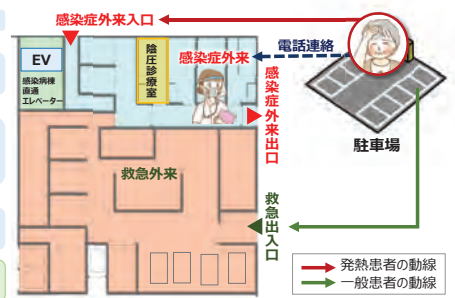
患者、家族にマスクの着用を依頼

病院到着時に、駐車場から感染症外来へ電話連絡をしてもらう

家族は車内で待機するよう説明する
（感染症外来誘導まで時間がかかる場合は、患者も車内で待機してもらう）

PPEを着用した看護師が、感染症外来へ誘導する

感染症外来の患者と、一般患者が一緒ににならないように、出入口や動線を分ける



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

27

考えてみよう3 解説



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

28

情報提供：感染症外来の環境

- 入口、受付窓口、受診・検査待ちの区域を他の患者と分ける
- 患者同士の距離を1～2mとれるようにする
- 空気清浄機を設置するか、窓を開け換気をする
- 診察や検査に必要な物品をそろえておく



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

29

クイズ

新型インフルエンザ疑い患者を感染症外来に誘導する時に、医療従事者が着用するPPEをすべて選び、看護師のイラストの上に移動させてください。



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

クイズ 解説

眼の防護具
(アイガード・ゴーグル)

N95マスク

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

引用・参考資料

- 東京都保健医療局：新型インフルエンザについて。2023.
<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/kansen/info/influ/shingatainfl/shingata>
- 十菱大輔：3章50インフルエンザ感染症。岡本耕編集。感染症診療の掟。2024。中外医学社。472-480。
- 菅谷憲夫編著：インフルエンザ診療ガイド2023-2024。2024。日本医事新報社。
- 大阪市立十三市民病院COVID-19対策委員会監修，西口幸雄，白石訓，山本紀子：大阪市立十三病院がつくった新型コロナウイルス感染症[COVID-19]対応BOOK。2020。照林社。
- 日本環境感染学会：医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド 第5版。2023。
http://www.kankyokansen.org/uploads/uploads/files/jsipc/COVID-19_taioguide5.pdf
- 内閣感染症危機管理統括庁：新型インフルエンザ等対策政府行動計画。2024。
https://www.caicm.go.jp/action/plan/files/gov_action_plan.pdf

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

感染症パンデミックにおける看護活動



単元4 保健所における個人・家族への支援
～協力して地域への感染拡大を防ごう！～

項目1 感染症発生届を受けた後の保健所の対応と 保健師の役割

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

学習目標

- 感染症発生届を受けた後の保健所の対応の流れを説明できる
- 感染症発生届の確認のポイントを説明できる

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

目次

- 事例の情報
- 感染症発生届を受けた後の保健所の対応の流れ
- 考えてみよう1：感染症発生届の項目
- 考えてみよう2：感染症発生届の確認のポイント
- 参考情報：HER-SYSについて
- クイズ
- 参考動画：積極的疫学調査
- 参考・引用資料

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

事例の情報：山中市中心部の地図



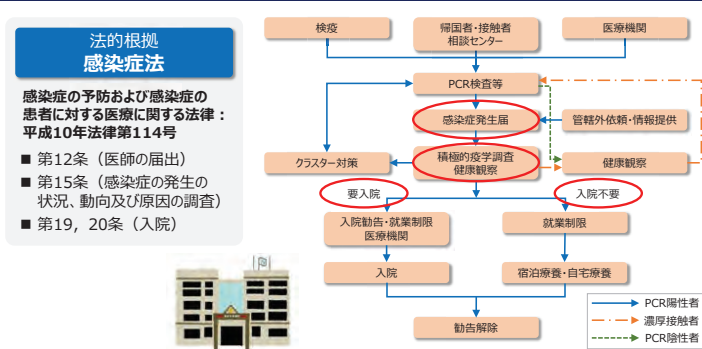
Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

事例の情報：山中市中心部の地図



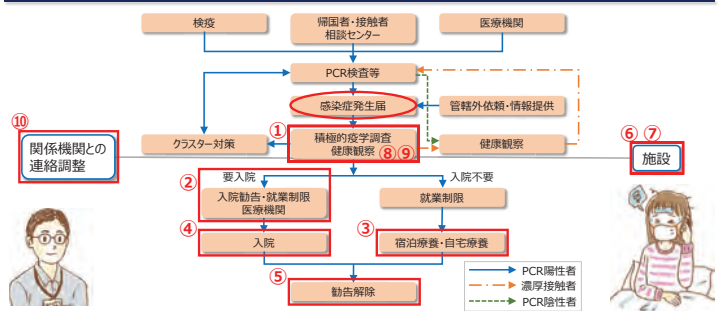
Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

感染症発生届を受けた保健所の対応の流れ



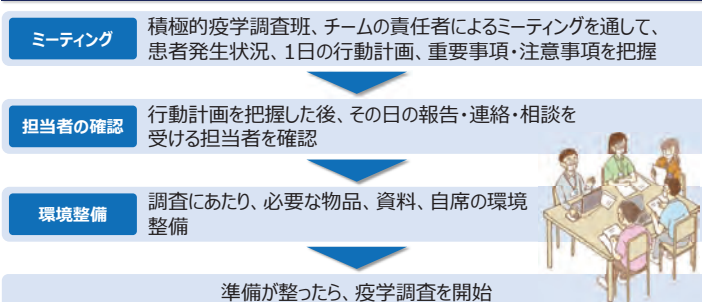
感染症発生届を受けた保健所の対応の流れ

新型コロナウイルス感染症の際の保健師活動の実践例



感染症発生届を受けた保健所の対応の流れ

保健師による積極的疫学調査に向けた準備



考えてみよう1：感染症発生届の項目

鈴木保健師は、佐藤時枝さんの新型インフルエンザ発生届を受け取りました。

感染症発生届には、どのような項目があるのでしょうか。

考えてみよう1：感染症発生届の項目

感染症発生届

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

考えてみよう1：感染症発生届の項目

感染症発生届

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

考えてみよう2：感染症発生届の確認のポイント

積極的疫学調査を行うために、感染症発生届を確認する際のポイントについて、考えてみましょう。

考えてみよう2：感染症発生届の確認のポイント

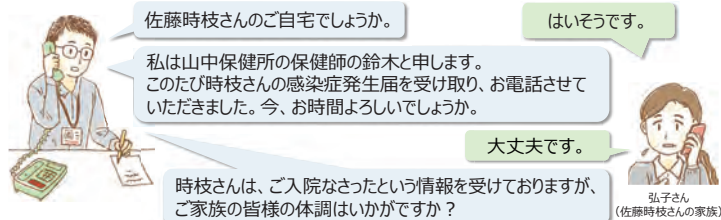
ポイント

ポイント

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

考えてみよう2：感染症発生届の確認のポイント

感染症発生届で確認すべきポイントをふまえた積極的疫学調査



情報収集の内容

- 時枝さんの年齢の確認、症状、既往歴、所属しているコミュニティなど
- 同居している家族の人数、構成、それぞれの所属コミュニティ、生活状況など
- * 情報収集の内容は記録し、個人情報保護に留意して、適切に管理する

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

14

参考情報：HER-SYSについて

感染者等情報把握・管理支援システム HER-SYS (Health Center Real-time Information-sharing System on COVID-19)

特徴

一元的に情報を管理でき、関係者間での共有も効率的に行うことができる。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

15

クイズ

このオブジェクトを編集するには、クイズ ボタンをクリックしてください

クイズ

あなたは保健所保健師です。新型コロナウイルス感染症を受理しました。基本情報のうち、重症化のリスクを予測するために注目するものの項目を1つ選び、番号を1つ選んでください。

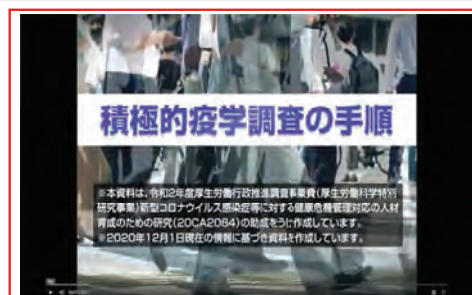
1 性別 (男性/女性)	2 年齢 (歳)	3 職業 (業種)	4 既往歴 (病歴)	5 家族構成 (家族数)	6 居住環境 (都市/農村)
7 国籍 (日本/外国)	8 民族 (民族)	9 宗教 (宗教)	10 婚姻状況 (未婚/既婚)	11 家族構成 (家族数)	12 居住環境 (都市/農村)

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

16

参考動画：積極的疫学調査

以下のリンクから動画を視聴して、積極的疫学調査をイメージしてみましょう！



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

17

参考・引用資料

- 厚生労働省：新型コロナウイルスに関するQ&A
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/02.html>
- 厚生労働省：感染症法
https://www.mhlw.go.jp/web/t_doc?dataId=79998826&dataType=0&pageNo=1
- 厚生労働省健康局健康課長/同結核感染症課長/総務省自治財政局調整課長：「保健所に係る「新型コロナウイルス感染症に関する今後の取組」について」（令和2年9月25日）・新型コロナウイルス感染症対策における応援派遣及び支援に関するガイドライン
<https://www.mhlw.go.jp/content/000680239.pdf>
- 日本看護協会（新型コロナウイルス感染症対応に奔走した保健所保健師の実態、東京都南多摩保健所）
https://www.nurse.or.jp/nursing/kikikanri/covid_19/case/publichealth_nurse.html
- 厚生労働省：鳥インフルエンザ（H5N1）発生届
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/pdf/01-02-07b.pdf>
- 厚生労働省：新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00129.html

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

18

感染症パンデミックにおける看護活動



単元4 保健所における個人・家族への支援
～協力して地域への感染拡大を防ごう！～

項目2 積極的疫学調査の実際

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

学習目標

- 積極的疫学調査の流れを説明できる
- 積極的疫学調査における保健師の基本姿勢を説明できる

目次

■ 事例の情報

■ 考えてみよう1：積極的疫学調査の目的

■ 考えてみよう2：積極的疫学調査の実際

■ 考えてみよう3：積極的疫学調査のシミュレーション

■ 情報提供：積極的疫学調査における保健師の姿勢

■ クイズ

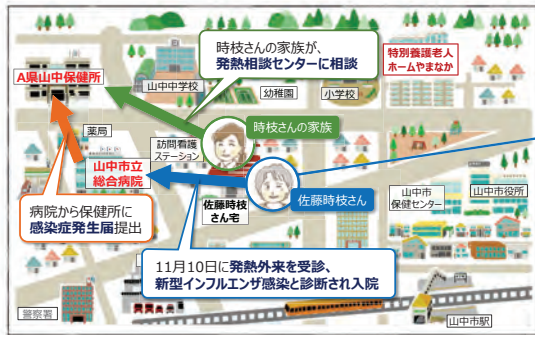
Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

2

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

3

事例の情報：山中市中心部の地図



WHO
新型インフルエンザ
パンデミックを宣言

「佐藤時枝さん」が、
新型インフルエンザに感染

- 11月8日より発熱
- 10日、市立総合病院で、新型インフルエンザ感染の診断、入院
- 特別養護老人ホームやまなか併設のデイサービス施設を利用していた

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

4

事例の情報：新型インフルエンザ（学習用の想定）

今回の学習では、次の架空の新型インフルエンザを想定します。

20XX年9月
XX国で原因不明の重症肺炎患者が増加、
全世界に拡大

20XX年10月
世界保健機関（WHO）が
パンデミックを宣言

現在までのWHOからの発表内容

- 新型インフルエンザの型：A型H1N1
- 潜伏期間：5～7日
- 感染経路：主にヒトからヒトへの飛沫感染であるが、空気感染の事例がある
- 感染期間：発症2日前から発症後5日
- 従来の抗インフルエンザ薬やワクチンの有効性は明らかではない
- 重症肺炎からの死亡例が確認され、致死率は1～10%程度と推定



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

5

考えてみよう1 質問：積極的疫学調査の目的

積極的疫学調査は、
どのような目的で行いますか？



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

6

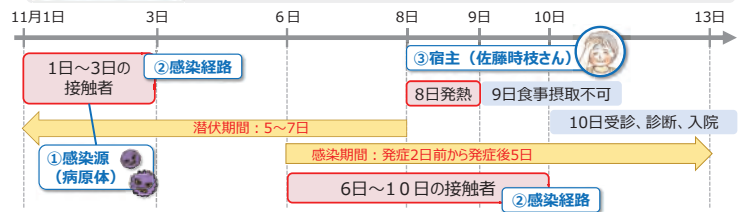
考えてみよう1 解説：積極的疫学調査の目的

積極的疫学調査の目的

感染源、感染経路など状況を確認し、感染拡大の防止対策を行う

感染成立の
3要因と感染対策

感染症：①感染源（病原体）②感染経路 ③宿主の3つの要因が揃うことで感染
感染対策：3要因のうちひとつでも取り除くことが重要



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

7

考えてみよう2 質問：積極的疫学調査の実際

時枝さんは、現在、入院中です。
どのような点に留意して、
積極的疫学調査を行いますか？



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

8

考えてみよう2 情報提供

電話をかけて情報を把握する際の留意点

患者が入院中の場合は家族へ情報収集を行う



① 関係性を構築する

② 相手の状況を理解する

③ 相手の心情や体調に配慮しながら、協力を依頼する



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

9

考えてみよう2 情報提供

電話をかける前の準備

- ✓ 医師からの感染症発生届
- ✓ 患者の情報を収集するための調査票、患者管理票、カレンダー等
- ✓ その他、聞き取り用のメモ、筆記用具等



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

10

考えて

医師が

書類を拡大する

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

11

1213

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

考えてみよう3 積極的疫学調査のシミュレーション

5 調査開始

それでは、これからいくつか質問させていただきます。途中で体調が悪くなったり、少し休みたいなどがあれば遠慮なくお知らせください。

はい、わかりました。

「時枝さんの体調の変化がいつからあったか」によって行動をお尋ねしたい日にちが変わってきますので、まずは症状が最初に出た日を教えてください。

11月8日に熱が出ました。

11月8日に熱が出たのですね。その後はどのような症状が出ましたか？

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

20

考えてみよう3 積極的疫学調査のシミュレーション

9日から食事がとれなくなり、呼吸が苦しくなり、保健所に電話しました。保健所からの紹介で山中市立総合病院で検査してもらい、新型インフルエンザだとわかりました。

9日に食事がとれなくなり、呼吸も苦しくなり、病院を受診したということです。

はい、そうです。そのまま入院となりました。

はい、ありがとうございます。現在は入院なさっているということですね。入院されて2日経っていますが、時枝さんの様子はいかがですか。

おかげさまで熱は少しさがり、38度ぐらいと本人から電話がありました。呼吸の苦しさもよくなってきたようです。ただし咳が出ているようです。

呼吸は少し楽になってきたのですね。それは良かったです。ただ、熱もあり、咳も出ていますので、今後も様子を見ていく必要がありますね。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

21

考えてみよう3 積極的疫学調査のシミュレーション

時枝さんが発熱した前後のことについておたずねします。今回の新型インフルエンザは、症状が出る5日から7日前頃に感染している可能性があります。

そうですか…症状が出る5日から7日前…特に体調が悪かったようなことはなかったように思います。

特別な症状はなかったということですね。5日から7日前あたりに、どちらかに外出した、人が多く集まる場所に出かけた、などということはありませんか？

そうですね。やまなかさんのデイサービスにいつも通り、週1回で出かけていますが…。帰ってきたときも特に変わった様子はなかったですし、職員さんからの特段のお話もありませんでした。どうやらその日、一緒にいた人たちにも体調が悪かった人はいないようです。

ありがとうございます。特別養護老人ホームややまなかさんのデイサービスを、1回利用されたのですね。やまなかさんについてはこちらで詳しく調べてみます。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

22

考えてみよう3 積極的疫学調査のシミュレーション

時枝さんの外出先は、デイサービスのみということですね。そうすると、熱が出る前や後で一緒に生活されている方に感染している可能性もあります。これから家族の方々の様子もお伺いしていきます。

か、家族が感染…。はい、わかりました。

普段一緒に生活されている方は、どなたですか？

父がいます。

時枝さんのご主人ということですね。お名前と年齢を伺ってもよろしいですか？

博、80歳です。

何かご病気などはありますか？

肺気腫で酸素を使っています。訪問看護師さんに週に1回、来てもらっています。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

23

考えてみよう3 積極的疫学調査のシミュレーション

その他の同居なさっている家族の方を教えてください。

はい、わかりました。明、50歳、私の夫です。

時枝さんの息子さんということですね。会社にお勤めですか？

はい、そうです。ここ1ヶ月出張しています。

1か月の出張ということは、時枝さんの具合が悪くなる前からですね。

はい、そうです。

わかりました。それでは弘子さんについて…ご年齢やお仕事についてお聞かせください。

45歳、飲食店勤務です。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

24

考えてみよう3 積極的疫学調査のシミュレーション

はい、ありがとうございます。それでは、その他の同居なさっている家族の方を教えてください。

はい。あとは子どもたちがいます。

時枝さんのお孫さんですね。何人いらっしゃいますか？それぞれ、年齢、性別を教えてください。

3人です。長男が15歳、長女が11歳、次男が5歳です。

わかりました。ご家族の中で、時枝さん、博さん以外に、現在病気にかかっている方はいらっしゃいますか？また、何か治療をしていればそれも教えてください。

いえ、父と母以外に、病気にかかっている者はおりません。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

25

情報提供：積極的疫学調査における保健師の姿勢

- 共感的態度で接する
- 今後の体調に十分気をつけるように伝える
- 些細な質問にも応じる体制があることを伝える
- 家庭内の感染防止に必要な情報を提供する



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

26

クイズ

このオブジェクトを編集するには、クイズ ボタンをクリックしてください

クイズ

これから、感染症発生届をもとに、患者を対象として積極的疫学調査を行います。調査の流れとして、正しい順序に並べてください。

1. B. 保健所保健師として自己紹介する。
2. D. 調査の目的と所要時間を説明する。
3. C. 調査の目的と意義を説明する。
4. A. 情報の取り扱いについて説明する。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

27

参考・引用資料

- 厚生労働省：鳥インフルエンザ（H5N1）発生届
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/pdf/01-02-07b.pdf>
- 厚生労働省：新型インフルエンザ症例（確定診断・疑似症）行動調査票（発症前）
<https://www.mhlw.go.jp/kenkou/influenza.xls>
- 厚生労働科学研究費COVID-19研究班成果物：新型コロナウイルス感染症対策に役立つポスター & 資料-新型コロナウイルス感染症予防のために私たちができること-；保健師のための積極的疫学調査ガイド【新型コロナウイルス感染症】患者クラスター（集団）の迅速な検出に向けて第2.1版【改訂2021年2月2日】
<https://plaza.umin.ac.jp/~COVID19/index.html>

感染症パンデミックにおける看護活動



単元4 保健所における個人・家族への支援 ～協力して地域への感染拡大を防ごう！～

項目3 濃厚接触者の特定と感染拡大のリスクの判定

学習目標

- 積極的疫学調査の結果から、濃厚接触者を特定できる
- 重症化リスクのある対象者を特定できる
- 患者および濃厚接触者の行動調査から感染が広がる可能性を予測できる

目次

■ 事例の情報

■ 考えてみよう1：濃厚接触者と重症化リスクのある対象者の特定

■ 考えてみよう2：感染拡大の可能性の予測

■ クイズ

■ 参考・引用資料

事例の情報：山中心部の地図



事例の情報：新型インフルエンザ（学習用の想定）

今回の学習では、次の架空の新型インフルエンザを想定します。

20XX年9月
〇国で原因不明の重症肺炎患者が増加、
全世界に拡大

20XX年10月
世界保健機関（WHO）が
パンデミックを宣言

現在までのWHOからの発表内容

- 新型インフルエンザの型：A型H1N1
- 潜伏期間：5～7日
- 感染経路：主にヒトからヒトへの飛沫感染であるが、空気感染の事例がある
- 感染期間：発症2日前から発症後5日
- 従来の抗インフルエンザ薬やワクチンの有効性は明らかではない
- 重症肺炎からの死亡例が確認され、致死率は1～10%程度と推定



事例の情報

佐藤時枝さん 78歳（無職）

- 11月8日に発症（入院中）
- 症状が出る5～7日前に特別養護老人ホームやまなかのデイサービスを利用

時枝さんの夫 時枝さんの長男 長男の妻 時枝さんの孫

鈴木保健師（山中保健所）

弘子さん

時枝さんの同居家族

佐藤博さん 80歳（無職）
・肺炎腫で酸素を使用
・訪問看護を利用1回/週

佐藤明さん 50歳（会社員）
・1か月間、出張中

佐藤弘子さん 45歳（飲食店勤務）

佐藤次郎さん 11歳（小学生）

佐藤かおりさん 15歳（中学生）

佐藤一朗さん 15歳（中学生）

考えてみよう1 質問：濃厚接触者と重症化リスクのある対象者

積極的疫学調査の結果、時枝さんの同居家族は、6人であることがわかりました。
この6人のうち、**濃厚接触者と重症化リスクのある対象者**について考えてみましょう。



時枝さんの同居家族

時枝さんの夫 時枝さんの長男 長男の妻 時枝さんの孫 時枝さんの孫 時枝さんの孫

佐藤博さん 80歳（無職）
・肺炎腫で酸素を使用
・訪問看護を利用1回/週

佐藤明さん 50歳（会社員）
・1か月間、出張中

佐藤弘子さん 45歳（飲食店勤務）

佐藤一朗さん 15歳（中学生）

佐藤かおりさん 11歳（小学生）

佐藤次郎さん 5歳（保育園児）

考えてみよう1 情報提供：濃厚接触者の判断基準

新型コロナウイルスの濃厚接触者の判断基準

ア. 同居者

患者と同居する者。

イ. 医療関係者

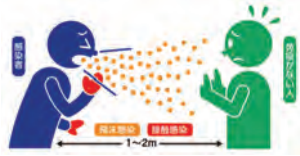
患者の診察、処置、搬送等に個人防護具（マスク等）の装着なしに直接関わった医療関係者や搬送担当者。

ウ. 汚染物質への接触者

患者由来の体液、排泄物などに、個人防護具の装着なしで接触した者。具体的には個人防護具なしで患者由来の検体を取り扱った検査従事者、患者の使用したトイレ、洗面所、寝具等の清掃を行った者等。

エ. 直接対面接触者

手で触れること、会話することが可能な距離で、患者と対面で会話や挨拶等の接触のあった者。
※接触時間は問わない。勤務先、学校、医療機関の待合室、会食等での近距離接触者が該当する。



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

8

考えてみよう1 解説：濃厚接触者の特定

対象者	博さん	明さん	弘子さん	一郎さん	かおりさん	次郎さん
ア. 同居者	○	○	○	○	○	○
イ. 医療関係者	—	—	—	—	—	—
ウ. 汚染物質への接触者	○	—	○	○	○	○
エ. 直接対面接触者	○	—	○	○	○	○

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

9

考えてみよう1 解説：濃厚接触者の判断基準

対象者	博さん	明さん	弘子さん	一郎さん	かおりさん	次郎さん
ア. 同居者	○	○	○	○	○	○
イ. 医療関係者	—	—	—	—	—	—
ウ. 汚染物質への接触者	○	—	○	○	○	○
エ. 直接対面接触者	○	—	○	○	○	○

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

10

考えてみよう1 解説：濃厚接触者の判断基準

対象者	博さん	明さん	弘子さん	一郎さん	かおりさん	次郎さん
ア. 同居者	○	○	○	○	○	○
イ. 医療関係者	—	—	—	—	—	—
ウ. 汚染物質への接触者	○	—	○	○	○	○
エ. 直接対面接触者	○	—	○	○	○	○

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

11

考えてみよう1 解説：濃厚接触者の判断基準

対象者	博さん	明さん	弘子さん	一郎さん	かおりさん	次郎さん
ア. 同居者	○	○	○	○	○	○
イ. 医療関係者	—	—	—	—	—	—
ウ. 汚染物質への接触者	○	—	○	○	○	○
エ. 直接対面接触者	○	—	○	○	○	○

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

12

考えてみよう1 解説：濃厚接触者の判断基準

対象者	博さん	明さん	弘子さん	一郎さん	かおりさん	次郎さん
ア. 同居者	○	○	○	○	○	○
イ. 医療関係者	—	—	—	—	—	—
ウ. 汚染物質への接触者	○	—	○	○	○	○
エ. 直接対面接触者	○	—	○	○	○	○

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

13

考えてみよう1 情報提供：重症化のリスク因子

重症化のリスク因子の存在

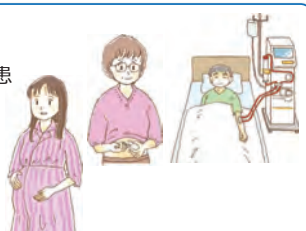
濃厚接触者となった方の中で、重症化リスクが高い人物を特定するために、重症化のリスク因子の存在を確認します。

1. 持病がある対象者

- 慢性呼吸器疾患
- 慢性心疾患
- 糖尿病などの代謝性疾患
- 腎機能障害
- ステロイド内服などによる免疫機能不全

2. 次の特性の対象者

- 妊婦
- 乳幼児
- 高齢者



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

14

考えてみよう1 情報提供：重症化のリスク因子

佐藤さん家族の重症化のリスク因子

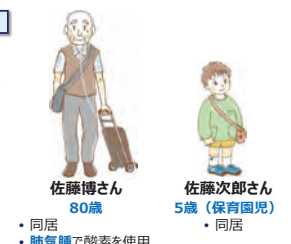
濃厚接触者となった佐藤さん家族の重症化のリスク因子について考えてみましょう。

1. 持病がある対象者

- 慢性呼吸器疾患 ◀ 博さん
- 慢性心疾患
- 糖尿病などの代謝性疾患
- 腎機能障害
- ステロイド内服などによる免疫機能不全

2. 次の特性の対象者

- 妊婦
- 乳幼児 ◀ 次郎さん
- 高齢者 ◀ 博さん



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

15

考えてみよう2 質問：感染拡大の可能性の予測

時枝さんを感染源として、感染が広がる可能性があるのは、どのような場所でしょうか？
その理由についても考えてみましょう。



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

考えてみよう2 情報提供：山中市中心部の地図（事例の情報）



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

考えてみよう2 情報提供：山中市中心部の地図（事例の情報）



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

考えてみよう2 情報提供

新型インフルエンザ感染伝播の特徴

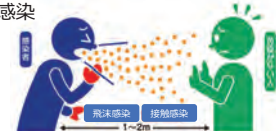
- 特徴1**

 - ほとんどの人が免疫を持っていないため、通常のインフルエンザに比べると、感染が拡大しやすい

特徴2

【感染経路】

 - 咳やくしゃみとともに放出されたウイルスを吸い込むことによっておこる飛沫感染
 - ウイルスが付着したものにふれた後、目、鼻、口などに触れることで、粘膜・結膜などを通じて感染する接触感染



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved

考えてみよう2 解説：新型インフルエンザの感染の拡大

感染者の感染拡大の可能性がある場所・対象

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

考えてみよう2 解説：新型インフルエンザの感染の拡大

濃厚接触者の感染拡大の可能性がある場所・対象

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

☒ クイズ

このオブジェクトを編集するには、 **クイズ** ボタンをクリックしてください

クイズ

新型インフルエンザ患者が発生しました。地域への感染拡大を防ぐために、保健所保健師は、何をしたら良いでしょうか。

- ① 患者の同居家族で、2週間前から出張している者も濃厚接触者であると説明する
- ② 濃厚接触者には、外出を控えるよう依頼する
- ③ 新型インフルエンザの潜伏期間を考慮して、患者の家族の健康状態を観察する
- ④ 患者の家族の職場や利用施設、学校等の体調不良者の情報を把握する

Copyright © 2005 Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

参考・引用資料

- [● <新型コロナウイルスに関するQ&A：厚生労働省>](https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/02.html)
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/02.html>
- [● 事業者・職場における新型コロナウイルス対策ガイドライン](https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/pdf/09-11.pdf)
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/pdf/09-11.pdf>
- [● 個人、家庭及び地域における 新型コロナウイルス対策ガイドライン](https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/pdf/09-12.pdf)
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/pdf/09-12.pdf>

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.



単元4 保健所における個人・家族への支援 ～協力して地域への感染拡大を防ごう！～

項目4 関係機関・施設とのリスクコミュニケーション

学習目標

- 適切なリスクコミュニケーションについて説明できる
- パンデミックを想定した平時（準備期）からのリスクコミュニケーション対策について述べる事ができる
- 倫理的に配慮したリスクコミュニケーションのあり方について説明できる

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

2

本項目の目次

■ 事例の情報

- 考えてみよう1：関係機関・施設とのリスクコミュニケーションについて
- 考えてみよう2：自治体が住民へ行うリスクコミュニケーションのあり方と平時（準備期）からの対応について
- 考えてみよう3：倫理的に配慮したリスクコミュニケーションのあり方について

■ クイズ

■ 参考・引用資料

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

3

事例の情報

発症2日目（11月10日）の患者の状況



佐藤 時枝さん
(78歳 無職)

時枝さんの状況

- 2日前（11月8日）より発熱
- 本日（11月10日）、山中市立総合病院を受診
- 新型インフルエンザの検査結果は陽性、肺炎症状で直ちに入院

発症より5～7日前

- 特別養護老人ホームに併設されたデイサービスを2回/週利用
- デイサービスは、発症2日前に利用

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

4

事例の情報

発症2日目（11月10日）の同居家族の状況

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

5

事例の情報

佐藤時枝さん一家が関係している機関・施設



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

6

考えてみよう1 質問1

時枝さん一家の関係機関・施設とどのようにリスクコミュニケーションをしたらよいでしょうか？

■ リスクコミュニケーションとは

個人、機関、集団間での情報や意見のやりとりを通じてリスク情報とその見方の共有を目指す活動



鈴木保健師
(山中保健所)

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

7

考えてみよう1 情報提供：基礎知識①

濃厚接触者に関する新型インフルエンザ感染の拡大防止（感染症法）

感染症法

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律



（感染を防止するための報告又は協力） 第四十四条の三

都道府県知事は、新型インフルエンザ等感染症のまん延を防止するため必要があると認めるときは、厚生労働省令で定めるところにより、**当該感染症にかかっていると疑うに足りる正当な理由のある者**に対し、当該感染症の潜伏期間を考慮して定めた期間内において、当該者の体温その他の健康状態について報告を求め、又は**当該者の居宅若しくはこれに相当する場所から外出しないことその他の当該感染症の感染の防止に必要な協力を求めることができる。**

※ 協力を求めるためには、リスクコミュニケーションが必要です。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

8

考えてみよう1 情報提供：基礎知識②

濃厚接触者への感染対策の実施

濃厚接触者対策

- 新型コロナウイルス等の患者と濃厚接触した者は、すでに感染している可能性があるため、潜伏期間中、都道府県等は、必要に応じ、濃厚接触者に感染対策を実施する
- 濃厚接触者対策は、リスク評価と感染症法に基づき健康観察、外出自粛の要請等として実施される場合と、季節性インフルエンザ対策と同様な任意の協力を求める基本的な感染対策として実施する場合がある
- 必要な場合には、抗インフルエンザウイルス薬の予防投与等を実施する場合もある



新型コロナウイルスまん延防止ガイドライン

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

9

クイズ

このオブジェクトを編集するには、 **クイズ** ボタンをクリックしてください

考えてみよう1 質問2：職場に関するリスクコミュニケーション

今、ところ、私は、症状はないのですが・・・仕事に行ってもよいのでしょうか？

※ 弘子さんへの説明として適切なものはどれでしょうか？

1. 「症状がないのであれば仕事を休む必要はありません。」
2. 感染のリスクがなくなるまで休んで下さい。
3. 職場と相談し決めるのが決めて下さい。

患者の権 弘子さん (45歳 飲食店勤務)

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

10

考えてみよう1 情報提供：就業制限の範囲

就業制限の対象感染症

感染症法 第18条

就業制限の範囲

感染症法施行規則第11条第2項

分類	疾患	飲食物の製造、販売、調製または取扱いの際に飲食物に直接接する業務（調理師等）	他者の身体に直接接する業務（医師職・介護職他）	接客業その他の多数の者に接する業務（ホールスタッフ他）
一類	エボラ出血熱、クリミア ング出血熱、南米出血熱、マールブルグ病及びラッサ熱	×	×	
	痘疹、ペスト	×		×
二類	ジフテリア、SARS・MERS、特定鳥インフルエンザ（H5N1、H7N9）	×		×
	結核			×
	新型コロナウイルス等感染症	×		×
	その他の感染症（ポリオ 三類感染症）	×		

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

11

考えてみよう1 解説

職場に関するリスクコミュニケーション

濃厚接触者であることを勤務先の飲食店に伝えるよう促す

確認事項

- 勤務場所
- 最終出勤日
- 職場に連絡する際の窓口
- よく接する人
- 職場へ濃厚接触者であることを伝えることへの不安

職場へ伝えること

- 濃厚接触者であり感染の可能性が否定できない状況
- 顧客や同僚へ感染リスクがあり健康観察期間終了まで出社は不可

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

12

クイズ

このオブジェクトを編集するには、 **クイズ** ボタンをクリックしてください

考えてみよう1 質問3：学校等に関するリスクコミュニケーション

今、ところ、子供たちは、症状はないのですが・・・学校等を休ませなければならぬのでしょうか？

※ 弘子さんへの説明として適切なものはどれでしょうか？

1. 症状がないのであれば学校等を休む必要はありません。
2. 感染のリスクがなくなるまで休んで下さい。
3. 学校等と相談し決めるのが決めて下さい。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

13

考えてみよう1 解説

学校等に関するリスクコミュニケーション

濃厚接触者であることを学校等へ伝えるよう促す

確認事項

- 学校等の名称と場所
- 最終登校日
- 連絡する際の窓口
- よく接する人

学校等へ伝えること

- 濃厚接触者であるため感染の可能性が否定できない状況
- 児童・生徒・教職員等へ感染リスクがあり健康観察期間終了まで登校不可

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

14

クイズ

このオブジェクトを編集するには、 **クイズ** ボタンをクリックしてください

考えてみよう1 質問4：訪問看護ステーションに関するリスクコミュニケーション

明日、父が利用している訪問看護ステーションの看護師さんが来る日ですが・・・来ていただいて大丈夫でしょうか？

※ 弘子さんへの説明として適切なものはどれでしょうか？

1. 症状がないのであれば訪問看護を中止する必要はありません。
2. 感染のリスクがなくなるまで訪問看護は中止です。
3. 訪問看護ステーションと相談し決めるのが決めて下さい。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

15

考えてみよう1 解説

訪問看護ステーションに関するリスクコミュニケーション

博さんが濃厚接触者であり、今後の対応については検討が必要

確認事項

- 訪問看護ステーションの名称と場所
- 連絡先
- 担当者

訪問看護ステーションへ伝えること

- 現在、濃厚接触者であり、明日の訪問により訪問看護師への感染の可能性が否定できない
- 健康観察期間終了までの対応の検討

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

16

考えてみよう1 解説

特別養護老人ホームに関するリスクコミュニケーション

時枝さんが発症した旨を伝え、対応について検討を依頼する

特別養護
老人ホームへ
伝えること

- 発症2日前に時枝さんが利用していること
- 特別養護老人ホームの利用者や職員への感染リスクがあること
- 積極的疫学調査を実施

* 詳しくは単元3をご参照下さい。



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

17

考えてみよう2 質問

山中市で初めて新型インフルエンザ患者が発生し、今日までに時枝さんを含む多くの住民の新型インフルエンザ発生届が提出され続けています。

これらの状況を踏まえ、自治体は、住民に対しリスクコミュニケーションをどう進めればよいでしょうか？



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

18

考えてみよう2 解説

有事のリスクコミュニケーション

初期期

1. 感染拡大に備えて、科学的知見等に基づく正確な情報を住民等に的確に提供・共有し準備を促す（JHS・WHO）
2. 迅速な情報提供・共有
3. 個人のプライバシーや人権に配慮した情報提供を行う
4. 相談窓口の設置・運営（疾患に関する相談以外の生活相談等広範な内容にも対応）
5. 双方向コミュニケーションの実施（SNSや相談窓口等での動向把握）
6. 偏見・差別や偽・誤情報への対応
7. 国と自治体の連携の強化（情報提供すべき内容は事前に相互に情報交換を行う）

対応期

1. 平時への移行に伴い留意すべき点（医療提供体制や感染対策の見直し等）について、丁寧に情報提供・共有を行う
2. 可能な限り双方向のリスクコミュニケーションを行う



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

19

考えてみよう2 解説

平時のリスクコミュニケーション

1. 感染症に対する基本的知識の普及

感染症に関する
情報提供・共有

偏見・差別等に
関する啓発

偽・誤情報に
関する啓発



2. 体制整備

- 自治体内発生情報の収集体制の整備
- 情報提供体制の整備（広報担当チームの設置、各関係部局や国との情報連絡網の構築、情報弱者：高齢者・障害者・外国人への情報提供媒体や方法の整備）
- 都道府県と市町村の間における感染状況等の情報提供・共有（連携）
- 医療関係者、指定公共機関等との情報共有
- 双方向のコミュニケーションの体制整備や取組の推進
- リスクコミュニケーションの担当者の養成
- 相談窓口の設置

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

20

考えてみよう2 情報提供

新型インフルエンザ行動計画のフェーズ

準備期

感染症が発生する前段階（平時）に必要な対応等を定めた計画

初期期

感染症の発生初期に必要な初動対処を定めた計画

対応期

感染症のまん延以降、収束するまでに必要な対応等を定めた計画

新型インフルエンザ等対策政府行動計画（令和6年6月17日時点策定）

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

21

考えてみよう2 情報提供

リスクコミュニケーション6つの原則

- ① Be First : 速やかに共有する
- ② Be Right : 正しい情報を
- ③ Be Credible : 信頼を得る
- ④ Express Emp : 共感を示す
- ⑤ Promote Action : 行動を促す
- ⑥ Show Respect : 相手を尊重する



米国のCDC（疾病予防管理センター）ホームページより

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

22

考えてみよう3 質問：倫理的に配慮したリスクコミュニケーションのあり方

どうしよう……。病気をうつされるって誰も遊んでくれなくなっちゃう！学校へは、おばあちゃんの病気のこと言わないで！



長女 かおり
(11歳 小学5年生)

パンデミック時のリスクコミュニケーションの倫理的配慮のポイントについて考えてみましょう。

考えてみよう3 解説

倫理的に配慮したリスクコミュニケーションのあり方



かおりちゃん？保健師の鈴木です。少しお話してもいいかな？

そうですね。学校のことも心配ですね。担任の先生には、お休みする理由をお話して、学校にウイルスが広がらないよう気をつけてもらおうね。ただ、お友達にはかおりちゃんのこと話さないでもらおうか。

15日までは、体調が悪くなるかもしれないから気をつけながら、お母さんたちとお家で一緒に過ごそうね。ウイルスから自分を守るためにも、周りの人へウイルスを広げないためにも、マスクをしっかりつけて、手洗いも頑張ろうね！



対応のポイント

- ① 不安の受け止め
- ② 感染拡大を防ぐ意義の説明
- ③ 個人情報の保護
- ④ 感染拡大を防ぐ安全行動の指導

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

23

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

24

クイズ

このオブジェクトを編集するには、 **クイズ** ボタンをクリックしてください

クイズ

下記は、パンデミック時のリスクコミュニケーションの倫理的配慮のポイントです。
() に適切な言葉を選択肢から選び記入して下さい。

1. () を保護する
2. () に基づいた感染対策をする
3. 感染拡大防止のために行動制限される個人の () を改善する
4. 患者・家族・住民に発生状況と () を説明し不安を聞き取る
5. 患者・家族・住民の () に対応する

②個人情報

④科学的根拠

①不安

⑤生活の質

③感染対策

クイズ

このオブジェクトを編集するには、 **クイズ** ボタンをクリックしてください

クイズ

パンデミック時のリスクコミュニケーションについて正しいものを下記より選びなさい。

- 行動のメッセージは簡潔に、短く、覚えやすいものにする
- 情報が全て揃った状態で情報発信することが必要である
- 人々がパニックを起こす可能性のある情報は非公開にする
- 情報発信の際はエビデンスが整った情報のみを伝えるべきである

参考・引用資料

- 新型インフルエンザ等対策ガイドライン
https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/ful/keikaku/pdf/h300621gl_guideline.pdf
- 新型インフルエンザ等対策政府行動計画（内閣感染症危機管理統括庁）
https://www.caicm.go.jp/action/plan/files/gov_action_plan.pdf
- 新型インフルエンザ情報提供・共有、リスクコミュニケーションに関するガイドライン
<https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/001275839.pdf>
- 新型インフルエンザまん延防止ガイドライン
<https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/001275738.pdf>
- 米国疾病予防管理センター（CDC）
https://emergency.cdc.gov/cerc/resources/pdf/CERC_Infectious_Diseases_FactSheet.pdf

感染症パンデミックにおける看護活動



単元4 保健所における個人・家族への支援 ～協力して地域への感染拡大を防ごう！～

項目5 濃厚接触者の健康観察

学習目標

- 濃厚接触者の健康観察について法的根拠と方法を説明できる
- 濃厚接触者の経過観察期間の保健指導について説明できる

本単元の目次

- 事例の情報
 - 考えてみよう1：濃厚接触者の健康観察の法的根拠と方法
 - 考えてみよう2：濃厚接触者の経過観察期間の保健指導
 - 考えてみよう3：重症化リスクのある濃厚接触者への対応
- クイズ
- 参考・引用資料

事例の情報

新型インフルエンザの濃厚接触者の特定と健康観察の開始

佐藤 時枝さんの新型インフルエンザ感染症発生届を受理 ▶ 積極的疫学調査の実施

発症2日目
(11月10日)

佐藤さん一家の濃厚接触者が特定され、
濃厚接触者の健康観察が開始されることになる



佐藤 時枝さん
78歳（入院中）



博さん
80歳（夫）



弘子さん
45歳（長男の嫁）



一郎さん
15歳（孫）



かおりさん
11歳（孫）



次郎さん
5歳（孫）

考えてみよう1 質問

あなたは、A県の山中保健所の鈴木保健師です。
濃厚接触者となった佐藤さん一家の健康観察の法的根拠と方法について説明して下さい。



鈴木保健師
(山中保健所)

考えてみよう1 情報提供：基礎知識①

感染拡大防止に向けた濃厚接触者の健康観察等（感染症法）

感染症法

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律



（感染を防止するための報告又は協力） 第四十四条の三

都道府県知事は、新型インフルエンザ等感染症のまん延を防止するため必要があると認めるときは、**厚生労働省令で定めるところにより、当該感染症にかかっていると疑うに足りる正当な理由のある者**に対し、当該感染症の潜伏期間を考慮して定めた期間内において、当該者の体温その他の健康状態について報告を求め、又は**当該者の居宅若しくはこれに相当する場所から外出しないことその他の当該感染症の感染の防止に必要な協力を求めることができる。**

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

6

考えてみよう1 解説：濃厚接触者の健康観察の方法①

濃厚接触者の健康観察

濃厚接触者へ、毎日、電話かメールで健康観察を実施（各保健所のルールに従う）

患者の発症日の翌日から7日経過するまで健康観察が必要

時枝さんご家族の場合 発症日11月8日の翌日～7日経過の11月15日まで健康観察

➡「11月15日までの過ごし方についてお願いがあります。」等、**詳細な日付で伝える**

健康観察の必要性について質問された場合

- 新型インフルエンザを発症する可能性が高い期間のため

感染の可能性について質問された場合

- 感染者と接触した全ての人が感染するわけではない
- 周りの人が誰も感染しない事例もある
- ※ 場合により一人の患者から複数の人に感染した例もある



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

7

考えてみよう1 解説：濃厚接触者の健康観察の方法②

主な確認事項

現在の体調と、ポイントとなる症状の有無と程度

- 発熱（発熱の有・無、37.5℃以上でなくても平熱より高いか）
- 咳
- のどの痛み
- 倦怠感
- 鼻みず・鼻づまり
- 頭痛



既に症状がある場合

- ✓ いつ頃から症状が出ているか
- ✓ 症状は悪化あるいは軽減しているか
- ✓ これまでに、どこかに相談したり、受診したか
- ✓ それで、どのように言われたか

医療機関を受診している場合

- ✓ PCR検査及び抗原検査の有無
- ✓ 有の場合、結果が出ているか確認する
- ✓ 結果がまだの場合、いつ結果が出るか確認する

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

8

考えてみよう 解説：濃厚接触者の健康観察の方法③

重症化するリスクのある場合

- 感染することで重症化するリスクのある者は、主治医に相談するよう促す
- 次のような症状を認めるときは、すぐ医療機関を受診するよう説明する

大人

- 呼吸困難または息切れがある
- 胸の痛みが続いている
- 嘔吐や下痢が続いている
- 3日以上、発熱が続いている
- 症状が長引いて悪化してきた

小児

- 呼吸が速い、息苦しそうにしている
- 顔色が悪い（土気色、青白いなど）
- 嘔吐や下痢が続いている
- 落ち着きがない、遊ばない
- 反応が鈍い、呼びかけに答えられない、意味不明の言動がみられる
- 症状が長引いて悪化してきた



※医療機関を受診する際の注意事項

- ・ 必ず電話で連絡をし、受診時間や入り口等を確認する
- ・ 受診時は、マスクを着用し「咳エチケット」を心がけ、極力、公共の交通機関の利用を避ける 等

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

9

考えてみよう 解説：濃厚接触者の健康観察の方法④

健康観察の確認時間・連絡先

毎日の健康観察について

- 毎日の健康観察の確認時間を決める
- 次回の連絡日時や連絡方法を伝える

気になる症状が出てきたら

- 気になる症状が出てきたら、いつでも連絡するよう伝える
- 特に発熱や風邪症状など新型インフルエンザの可能性のある症状が出た場合は、医療機関受診の前に管轄の保健所に連絡するよう促す
- ✓ 「専用相談窓口の連絡先は、0×-2345-〇〇〇です。」のように具体的に伝える



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

10

考えてみよう2 質問

考えてみよう2 解説：濃厚接触者の外出自粛①

外出自粛について

「11月15日（患者の発症日11/8の翌日から7日を経過）まで、不要不急の外出を控えて、自宅から出ないでほしい」と具体的に説明する

- ✓ 症状の軽い者が、広範囲に行動し感染拡大させた例が多くあることを説明する。感染拡大させる危険性を減らすために協力を求めていると伝える。
- ✓ 職場（または学校）には本人（保護者）から連絡するよう促す。職場や学校へ伝えることの不安の有無を確認し、配慮する。
- ✓ やむを得ず外出する場合、公共交通機関の利用は控え、マスクを必ず着用するよう促す。



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

12

考えてみよう2 解説：濃厚接触者の外出自粛②

濃厚接触者への説明例

外出自粛要請に非協力的な場合

- 国内のこれまでの事例で、感染した人と接触した場合、7日間健康状態を確認し他の人との接触を避けたことで、それ以上感染が広がることはなかった

感染者を加害者、自分を被害者のようにとらえている場合

- 感染者も皆、どこかでウイルスと接触してうつってしまったので、個人が悪いということはない

PCR検査が陰性であれば外出してよいかと質問された場合

- PCR検査は、その時点での感染を判定しているもので、検査後の感染の有無を予測することはできない
- 7日間は発症する可能性のある期間であり、PCR検査が陰性でも外出自粛は続ける

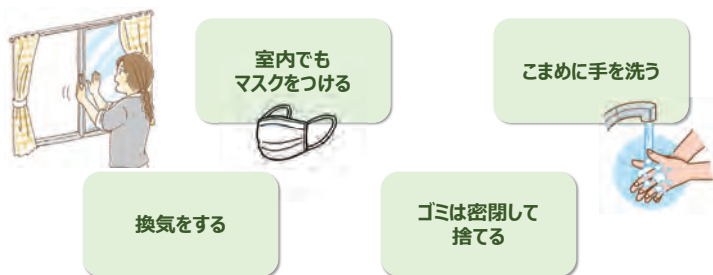


Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

13

考えてみよう2 解説：感染拡大を防ぐための方法①

家庭内で感染拡大を防ぐ方法①

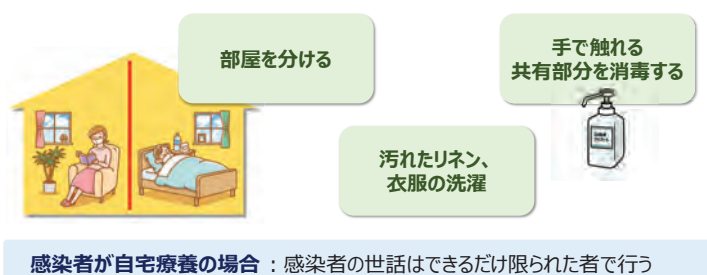


Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

14

考えてみよう2 解説：感染拡大を防ぐための方法②

家庭内で感染拡大を防ぐ方法②



感染者が自宅療養の場合：感染者の世話はできるだけ限られた者で行う

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

15

考えてみよう3 質問

弘子さんに濃厚接触者の健康観察の方法について説明して下さい。

※重症化リスクがある博さんへの対応方法に焦点を当て、弘子さんの不安にも配慮しながら説明しましょう。

濃厚接触者

- 時枝さんの夫 博さん（80歳 無職）
- COPDでHOT実施中
- 訪問看護を1回/週利用

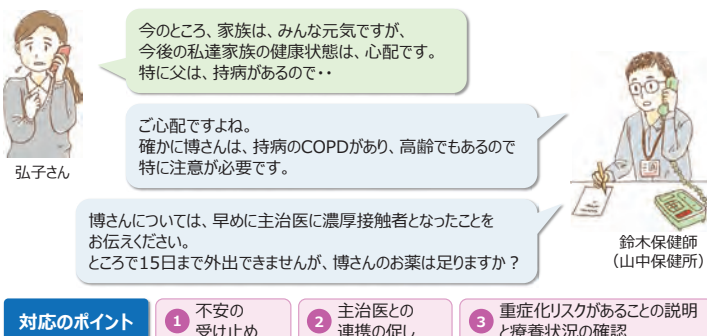


博さん
80歳（夫）

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

16

考えてみよう3：重症化リスクのある者への健康観察のシュミレーション



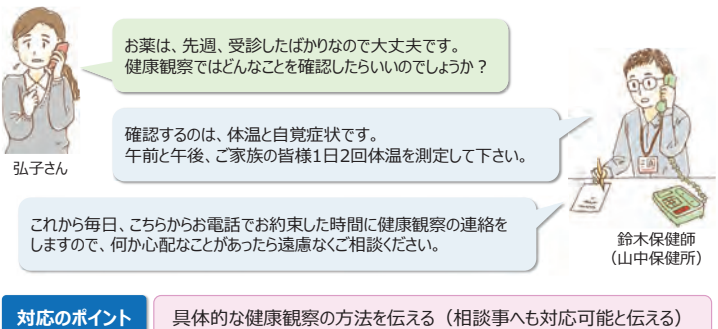
対応のポイント

- 1 不安の受け止め
- 2 主治医との連携の促し
- 3 重症化リスクがあることの説明と療養状況の確認

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

17

考えてみよう3：重症化リスクのある者への健康観察のシュミレーション



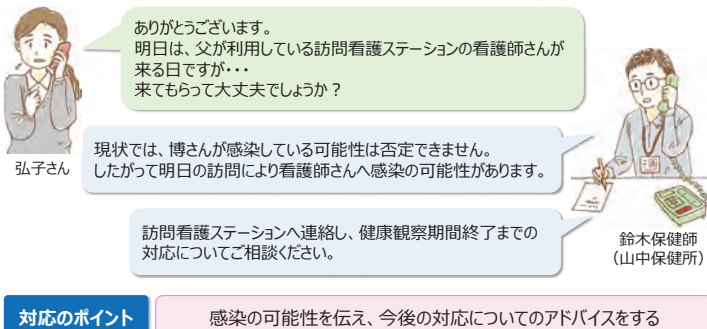
対応のポイント

具体的な健康観察の方法を伝える（相談事へも対応可能と伝える）

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

18

考えてみよう3：重症化リスクのある者への健康観察のシュミレーション



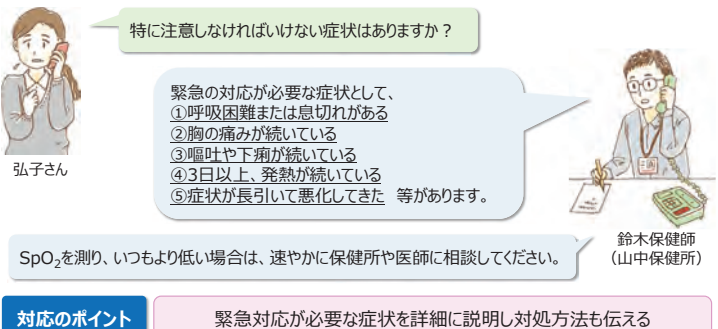
対応のポイント

感染の可能性を伝え、今後の対応についてのアドバイスを

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

19

考えてみよう3：重症化リスクのある者への健康観察のシュミレーション



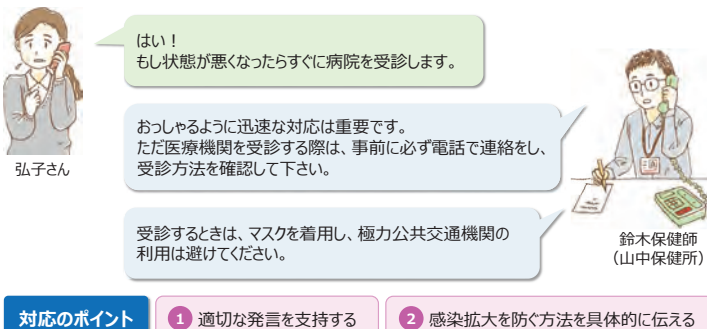
対応のポイント

緊急対応が必要な症状を詳細に説明し対処方法も伝える

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

20

考えてみよう3：重症化リスクのある者への健康観察のシュミレーション



対応のポイント

- 1 適切な発言を支持する
- 2 感染拡大を防ぐ方法を具体的に伝える

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

21

考えてみよう 3：重症化リスクのある者への健康観察のシュミレーション



弘子さん

健康観察に関するお問い合わせは、専用相談窓口をお願いします。
電話番号は0×-2345-〇〇〇です。

これまでの説明で、何かご質問やわかりにくかった点などありますでしょうか？



鈴木保健師
(山中保健所)

対応のポイント

説明を終了する際は、ここまでの説明が理解できたか・質問はないか確認する

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

22

考えてみよう 3：重症化リスクのある者への健康観察のシュミレーション



弘子さん

健康観察の方法や緊急の対応について理解できました。
特に質問はありません。

長時間のお電話お疲れ様です。
これからも何か心配なことがありましたら専用相談窓口にご連絡下さい。

それでは、どうぞ皆様お大事になさってください。



鈴木保健師
(山中保健所)

対応のポイント

説明終了時は、これからも支援していくことを伝え、
労いや励ましの言葉かけも行き、不安の軽減に努める

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

23

クイズ

このオブジェクトを編集するには、 **クイズ** ボタンをクリックしてください

クイズ

保健師が濃厚接触者に伝える内容として正しいのはどれでしょうか。

1.「同居家族がいる場合は、家庭内でもマスクを着用しましょう。」

2.「健康観察期間中でもPCR検査が陽性であれば外出してもかまいません。」

3.「濃厚接触者の健康観察は、濃厚接触者が勤務する地域の保健所が対応します。」

4.「健康観察期間は外出を避けて出勤しなければ濃厚接触者であることを職場に伝える必要はありません。」

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

24

参考・引用資料

- 内閣府 新型コロナウイルス等に関する関係省庁対策会議（令和4年6月一部改訂）
[r040630gl_guideline.pdf \(caicm.go.jp\)](https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/02.html)
- 厚生労働省 新型コロナウイルスに関するQ&A
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/02.html>
- 厚生科学審議会感染症部会 新型コロナウイルスまん延防止ガイドライン（案）
<https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/001275738.pdf>

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

25

感染症パンデミックにおける看護活動



単元5 在宅における個人・家族への支援 ～利用者に感染者が発生？！どうしよう～

項目1 濃厚接触者がいる家庭への訪問準備

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

学習目標

訪問看護ステーションの看護師が、新型コロナウイルスの濃厚接触者の利用者宅に訪問するための準備として、

1. 訪問看護ステーションの管理者へ報告する内容を説明できる
2. 訪問看護ステーションの管理者に確認する内容を説明できる

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

2

目次

- 事例の情報 1
- 情報提供：訪問看護ステーションの基準・実施状況
- 事例の情報 2
- 情報提供：新型コロナウイルス濃厚接触者の判断基準
- 情報提供：濃厚接触者の自宅待機の経過
- 事例の情報 3
- 考えてみよう 1：訪問看護ステーションの管理者への報告
- 考えてみよう 2：濃厚接触者宅への訪問について管理者へ確認する
- クイズ
- 引用・参考文献

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

3

事例の情報 1

訪問看護ステーション黄桜の概要

職員

- 管理者（看護師）1名
- 看護師 5名（うち4名が営業時間外も交代で連絡を受けたり訪問する）
- 理学療法士 1名
- 事務員 1名

利用者

- 看護師の1日の訪問回数：4～5件
- 利用者数：63名
（介護保険制度の利用者43名、医療保険制度の利用者20名）
- 利用者の状態
 - 年齢：2～95歳
 - 主な疾病：がん、脳血管疾患、心疾患、神経難病等
 - 医療処置管理：在宅酸素療法（HOT）、人工呼吸器等



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

4

情報提供：訪問看護ステーションの基準・実施状況

訪問看護ステーションの基準

- 訪問看護サービスは、患者の主治医の指示書に基づいて、疾病又は負傷により居宅において継続して療養を受ける状態にある者に対し、その者の居宅において看護師等による療養上の世話又は必要な診療の補助を行う
- 利用者は年齢や疾患、状態によって医療保険又は介護保険いずれかの適用となるが、介護保険の給付は医療保険の給付に優先する



人員に関する基準

- ✓ 管理者は、専従かつ常勤の保健師又は看護師であって、適切な指定訪問看護を行うために必要な知識及び技能を有する者
- ✓ 保健師、看護師又は准看護師常勤換算で2.5以上かつ1名は常勤であること
- ✓ その他に理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が訪問看護ステーションの実情に応じて配置

設備に関する基準

- ✓ 事業の運営を行うために必要な広さを有する専用の事務室、指定 訪問看護の提供に必要な設備及び備品等



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

5

情報提供：訪問看護ステーションの基準・実施状況

訪問看護の実施状況

- 介護保険の利用者は、「循環器系の疾患」「筋骨格系及び結合組織の疾患」が多く、医療保険の利用者は、「神経系の疾患」「精神及び行動の障害」が多い
- 訪問看護の看護内容は、介護度が高くなるにつれ「家族等の介護指導・支援」「身体の清潔保持の管理・援助」「排泄の援助」等の実施割合が高くなっている
- 訪問看護の医療処置にかかる看護内容は、介護度が高くなるにつれ「浣腸・摘便」「じよく瘡の予防」「胃瘻の管理」等の実施割合が高くなっている



厚生労働省、介護サービス施設・事業所調査（令和元年9月）訪問看護ステーションの利用者、政府統計の総合窓口(e-Stat) 2021.

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

6

事例の情報 2

新型インフルエンザ（学習用の想定）

今回の学習では、次の架空の新型インフルエンザを想定します。

20XX年9月
○国で原因不明の重症肺炎患者が増加、
全世界に拡大

20XX年10月
世界保健機関（WHO）が
パンデミックを宣言

現在までのWHOからの発表内容

- 新型インフルエンザの型：A型H1N1
- 潜伏期間：5～7日
- 感染経路：主にヒトからヒトへの飛沫感染であるが、空気感染の事例がある
- 感染期間：発症2日前から発症後5日
- 従来の抗インフルエンザ薬やワクチンの有効性は明らかではない
- 重症肺炎からの死亡例が確認され、致死率は1～10%程度と推定



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

7

事例の情報 2



WHO
新型インフルエンザ
パンデミックを宣言

- 佐藤博さんの妻、時枝さんは78歳、新型インフルエンザで山中市立総合病院に入院中
- 博さんは在宅酸素療法を受けており、訪問看護を利用中

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

8

事例の情報 2



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

9

事例の情報 2

新型インフルエンザに感染した場合の重症化のリスク因子

1. 持病がある対象者

- 慢性呼吸器疾患
- 慢性心疾患
- 糖尿病などの代謝性疾患
- 腎機能障害
- ステロイド内服などによる免疫機能不全

2. 次の特性の対象者

- 妊婦
- 乳幼児
- 高齢者



- ✓ 80歳
- ✓ 患者と同居していた
- ✓ 肺炎で在宅酸素療法中

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

10

事例の情報 2

佐藤博さん（80歳、男性）



病歴

- 肺炎のため在宅酸素療法（HOT）中

介護認定

- 要介護2

医療や介護サービスなどの支援

- 訪問看護（HOT管理等のため訪問看護指示書により博さん宅に週に1回訪問）と訪問診療
- 訪問や通所などの介護サービスは利用していない

生活状況

- 以前は散歩のために外にでていたが、在宅酸素療法を開始してから外出することが少なくなった
- 2階に住んでいる長男の妻の弘子さんに身の回りの世話をしてもらうこともある
- 孫と遊ぶことが楽しみとなっている

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

11

事例の情報 2

佐藤さん宅の間取り

- 博さんは戸建ての2世帯住宅の1階で妻と暮らしている
- 長男の明さん世帯は2階に住んでいる
- 長男世帯と博さん世帯は玄関部分を共有している



時枝さん、博さん（入院中）

次郎さん、弘子さん、明さん（長期出張中）

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

12

事例の情報 2

佐藤さん一家の生活範囲

- 博さんは戸建ての1階で生活している
- 弘子さんは博さんに食事を届けるなど1日3回ほど1階と2階を往復
- 明さんは長期出張で不在
- 感染予防のため、1週間ほど前から博さんは和室を寝室にして、時枝さんが寝室を使っていた（夫婦別々に寝ていた）



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

13

情報提供：新型インフルエンザの濃厚接触者の判断基準

A. 同居者

患者と同居する者。

I. 医療関係者

患者の診察、処置、搬送等に个人防护具（マスク等）の装着なしに直接関わった医療関係者や搬送担当者。

U. 汚染物質への接触者

患者由来の体液、排泄物などに、个人防护具の装着なしで接触した者。具体的には个人防护具なしで患者由来の検体を取り扱った検査従事者、患者の使用したトイレ、洗面所、寝具等の清掃を行った者等。

工. 直接対面接触者

手で触れること、会話することが可能な距離で、患者と対面で会話や挨拶等の接触があった者。
※接触時間は問わない。勤務先、学校、医療機関の待合室、会食等での近距離接触者が該当する。

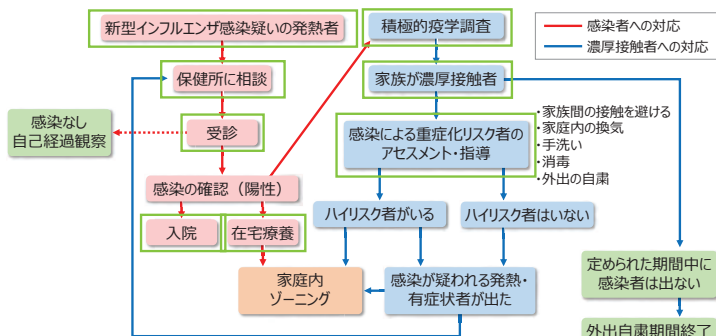


事業所・職場における新型インフルエンザ対策 ガイドライン

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

14

情報提供：濃厚接触者の自宅待機の経過

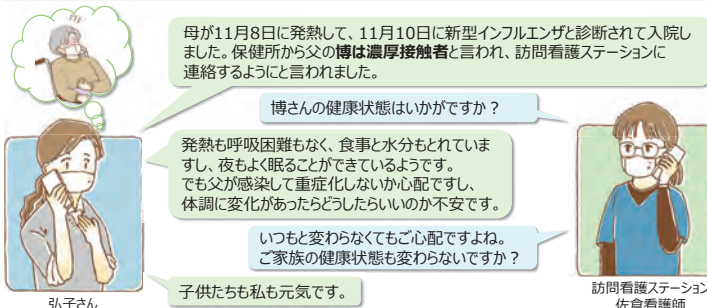


Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

15

事例の情報 3

佐藤弘子さん（博さんの長男の妻）からの電話



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

16

考えてみよう 1 質問

家族から電話があった翌日、訪問看護ステーション黄桜は、博さんへの訪問看護を予定しています。

新型インフルエンザ濃厚接触者の博さんへの訪問を行う際、電話を受けた看護師は、訪問看護ステーション黄桜の管理者にどのような事前報告が必要でしょうか？

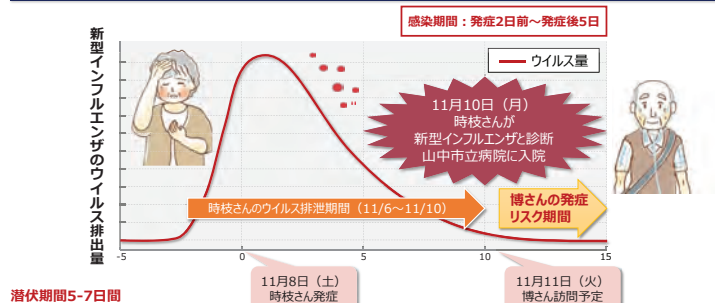


Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

17

考えてみよう 1 解説

博さんの発症リスク期間



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

18

考えてみよう 1 解説

11/8 (土) 11/10 (月) 11/11 (火)

- 博さんの妻の時枝さんが発熱

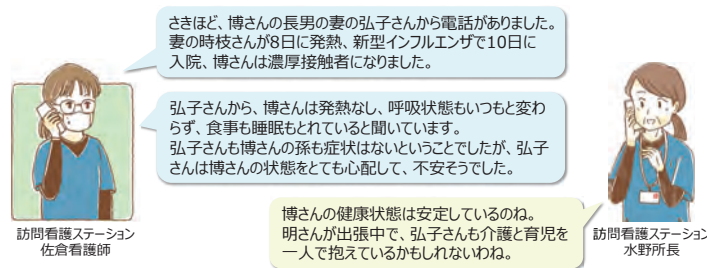
- 博さんの妻の時枝さんが新型インフルエンザと診断され、入院
- 博さんは、感染予防のため、1週間ほど前から時枝さんと寝室を別にして
- 博さん、弘子さん、孫も健康状態に変化はない（発熱や呼吸器等の症状はなし）

- 訪問看護ステーションの看護職員が博さん宅に訪問予定

- ✓ 博さんは時枝さんと同居しているが、時枝さんが入院する1週間ほど前から生活場所を別にして
- ✓ 博さんは肺炎腫でHOTを受けているため、新型インフルエンザに感染すると呼吸器症状等の健康状態の急激な悪化が予想される

考えてみよう 1 解説

管理者へ事前連絡をする



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

20

引用・参考文献

- 介護保険法（平成九年法律第百二十三号），
https://laws.e-gov.go.jp/law/409AC0000000123#Mp-Ch_5-Se_2
- 指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準，（平成十一年厚生省令第三十七号），
https://laws.e-gov.go.jp/law/411M50000100037#Mp-Ch_4
- 指定訪問看護の事業の人員及び運営に関する基準，（平成十二年厚生省令第八十号），
<https://laws.e-gov.go.jp/law/412M50000100080>
- 介護サービス施設・事業所調査（令和元年9月）訪問看護ステーションの利用者
https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00450042&tstat=000001029805&cycle=7&tclass1=000001147766&tclass2=000001147767&tclass3=000001147747&tclass4=00001152787&cycle_facet=tclass1%3Atclass2%3Atclass3%3Atclass4&tclass5val=0

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

29

感染症パンデミックにおける看護活動



単元5 在宅における個人・家族への支援 ～利用者に感染者が発生？！どうしよう～

項目2 訪問看護を実施する際の 感染防止対策と近所への配慮

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

学習目標

- 感染症の濃厚接触者となった利用者への訪問看護の実際を考えることができる
- 近隣住民への対応、個人情報保護など、看護師に必要な倫理的配慮について説明できる
- 濃厚接触者を訪問後の看護師自身の健康管理について説明できる

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

2

本単元の目次

- 事例の情報
- 考えてみよう1：感染防止対策をした訪問看護の実際
- 考えてみよう2：看護師の訪問時に必要な倫理的配慮
- 考えてみよう3：看護師自身の健康管理
- クイズ

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

3

事例の情報：人物紹介

佐藤 博さん（80歳・男性）



- 病歴**
 - 肺炎腫で在宅酸素療法（HOT）を受けている（安静時1l/min, 労作時2l/min）
- 介護認定**
 - 要介護2
- 生活状況**
 - 息子家族とともに、2世帯住宅で生活している（1階：博さん夫婦 2階：息子家族）
 - 息子の嫁が食事を作り、博さん夫妻に届けている
 - 5歳の孫は、帰宅後に博さん夫妻の家で時間を過ごす

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

4

事例の情報：博さんへの訪問看護

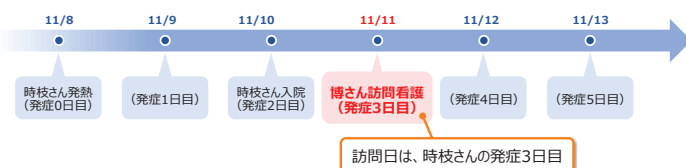


佐藤 博さん

- 博さんは、HOT療養状況の確認、全身状態の観察、入浴見守りのため、訪問看護を週1回利用
- 博さんの妻、時枝さんは新型コロナウイルス感染症を発症し、山中市立総合病院に入院中



佐藤 時枝さん



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

5

事例の情報：佐藤 博さん宅

1階（時枝さんと博さんが居住）

2階（明さん夫婦と子供たちが居住）



事例の情報：訪問直前の電話連絡



佐藤博さん

時枝さんが新型コロナウイルスで入院されたとき弘子さんからお電話を頂きました。博さんの体調はいかがですか？

私も感染していたらどうしよう不安ですが、今のところ体調は変わりありません。熱、酸素飽和度、血圧も、いつも通りです。

それはよかったです。16時に伺いますので、その前に数分間、窓を全開にして、お部屋の空気を入れ替えておいてもらってもよいですか？お熱と酸素飽和度、血圧も、もう一度計って教えてください。念のため、私はいつもより厳重に感染対策をしていますね。

わかりました。お待ちしております。



訪問看護ステーション
佐倉看護師

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

6

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

7

考えてみよう1：質問1



11/11（時枝さんの発症から3日目）の博さん宅への訪問時、看護師は、**感染症から自分自身を守り、また媒介者にならないために、どうすればよいでしょうか？**

佐藤博さん

訪問看護ステーション
佐倉看護師

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

8

考えてみよう1：解説1

訪問時に看護師が感染症の媒介者とならないために

PPEの着脱

PPE（Personal Protective Equipment；個人防護具）を着用

利用者宅に到着 → 玄関に入る前にN95マスク＋不織布マスク装着 → 玄関でPPE装着

その他の留意点

- 家族は未発症であっても、感染している可能性が高いという前提でケアを行う
- 空気感染の可能性を考え、定期的な換気を励行する
- 可能な限り滞在時間を短時間にする

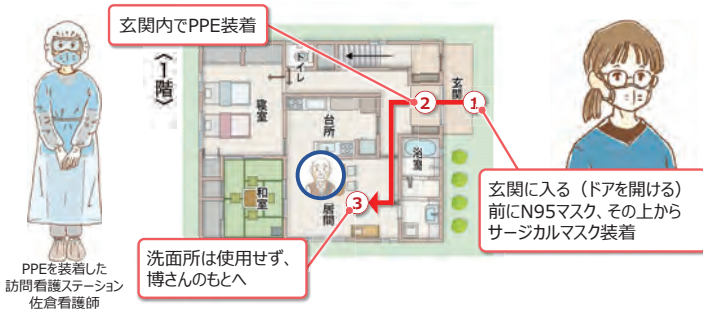
訪問看護ステーション
佐倉看護師

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

9

考えてみよう1：解説1

PPE装着場所



PPEを装着した
訪問看護ステーション
佐倉看護師

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

10

考えてみよう1：情報提供

「自宅での新型コロナ感染防護具（PPE）の着脱ガイド」（Moraine Channel）

※この動画には、音声がありません



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

11

考えてみよう1：質問2



看護師は、博さんや家族に
どのようなケアを提供できるでしょうか？



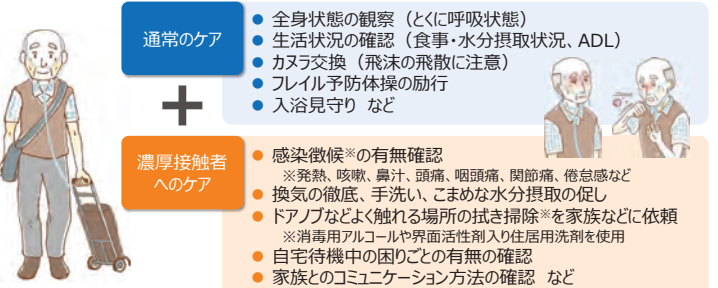
訪問看護ステーション
佐倉看護師

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

12

考えてみよう1：解説2

博さんへのケア



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

13

考えてみよう1：解説2

博さんは、肺気腫の既往があり、発症した場合の重症化リスクが高い

感染徴候や呼吸器症状の悪化がみられた場合の対応を本人・家族に伝える

- 主治医に状況を連絡して指示を仰ぐ
- 訪問看護ステーション（看護職）、行政（担当保健師）に連絡

同居家族へのケア

接触時間を低減するため、訪問後に電話連絡する

- 同居家族の感染対策・ソーニングに関する理解度を確認
- 家族の感染徴候の有無確認
- 家族の生活状況、ストレスなどの確認

*ソーニング、利用者・家族の健康状態の把握の詳細は項目3で学習します。



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

14

考えてみよう1：情報提供

看護師の持参物品

- 最低限のもののみをディスポーザブルまたは消毒可能な袋に入れて持参する
- PPEの廃棄物はビニール袋に入れて口をしっかりと縛って玄関に置き、利用者宅での破棄※をお願いする
※口を縛ったまま、可燃ごみとして廃棄してもらう



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

15

☒ クイズ

このオブジェクトを編集するには、 **クイズ** ボタンをクリックしてください



考えてみよう2：質問



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

考えてみよう2：解説

個人情報保護

利用者・家族などの個人情報看護師から他の人に漏らしてはならない

- 時枝さんが新型インフルエンザを発症したこと
- 佐藤さん家族が濃厚接触者となり外出自粛期間であること
- SNSへの投稿も行わない

個人情報の漏洩は守秘義務違反となり、法的な罰則が科せられるだけでなく、利用者・家族との信頼関係を損ねることになる

感染者がいることを察知されないための配慮

- 訪問前に（車内などで）N95マスクの上からサージカルマスクを装着
- 訪問終了後、玄関から外に出た後にN95マスクからサージカルマスクに交換 など



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

考えてみよう3：解説

看護師自身の健康管理

訪問直後

- 訪問看護ステーションには戻らず、自宅に直帰する
- 帰宅後は、すぐに手洗いうがい、シャワー浴を行う
- 記録類の入力、主治医や他職種との情報共有はオンラインなどで行う



訪問後数日間

- 定時の体温測定・感染徴候の有無のチェックを行い、管理者へ報告
- 感染リスクを減らすよう心掛けて行動する



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

考えてみよう1 : まとめ

訪問看護の感染対策とケア内容

- ✓ 訪問時の看護師の持参物品の確認
- ✓ 可能な限り滞在時間を短時間にする

通常のケア

- 全身状態の観察（とくに呼吸状態）
- 生活状況の確認（食事・水分摂取状況、ADL）
- カメラ交換（飛沫の飛散に注意）
- フレイル予防体操の励行 など

濃厚接触者
へのケア

- 感染徴候（発熱、咳嗽、鼻汁、頭痛、咽頭痛、関節痛、倦怠感）の有無を確認
- 換気の徹底、手洗い、こまめな水分摂取の促し
- ドアノブなどの拭き掃除を家族に依頼する
- 家族とのコミュニケーション方法の確認
- 自宅待機中の困りごとの有無の確認
- 同居家族への確認（感染徴候の有無・感染対策・生活状況など）

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

考えてみよう2：情報提供

■ 看護師の守秘義務

保健師助産師看護師法 第42条の2

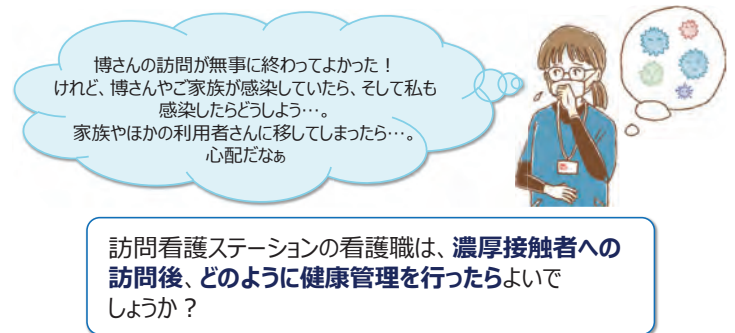
保健師、看護師又は准看護師は、正当な理由がなく、その業務上知り得た人の秘密を漏らしてはならない

看護者の倫理綱領（日本看護協会，2021）

看護者は、守秘義務を遵守し、個人情報の保護に努めるとともに、これを他者と共有する場合は適切な判断のもとに行う

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

考えてみよう3：質問



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

☒ クイズ

このオブジェクトを編集するには、 **クイズ** ボタンをクリックしてください

クイズ1

新型コロナウイルスの濃厚接触者となった利用者への訪問看護について、適切なものを2つ
選んでください。

1. 発症していない同居家族は感染していないものとみなしてかわる
2. 訪問時、利用者にはマスクを装着してもらうよう依頼する
3. 訪問時、適切なPPEを装着してケアを行う
4. 利用者の不安をとりのぞくため、可能な範囲で長時間滞在する

Copyright © 2020 Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

クイズ

このオブジェクトを編集するには、**クイズ** ボタンをクリックしてください

クイズ2

新型インフルエンザを発症した患者の家族への訪問看護を行った看護師が、次のそれぞれの人物に提供する情報について、あてはまるものを選びましょう。

※研修参加者：新型インフルエンザに対応した訪問看護に関する研修への参加者

保健所保健師	利用者および家族の外出自粛状況
近隣住民	匿名化した濃厚接触者への訪問手帳
主治医	個人の情報は提供しない
研修参加者※	濃厚接触者となった利用者の病状

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

参考・引用資料

- 保健師助産師看護師法（昭和二十三年法律第二百三号）
https://laws.e-gov.go.jp/law/323AC0000000203#Mp-Ch_4-At_42_2
- 看護職の倫理綱領 公益社団法人日本看護協会
https://www.nurse.or.jp/nursing/assets/statistics_publication/publication/rinri/code_of_et_hics.pdf
- Moraine Channel「自宅での新型コロナ感染防護具（PPE）の着脱ガイド」
<https://www.youtube.com/watch?v=Lf9U-rBcvak>

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

25

感染症パンデミックにおける看護活動



単元5：在宅における個人家族への支援 利用者に感染者が発生？！ どうしよう。

項目3 患者家族の健康状態の把握と 感染予防のための家族への指導

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

学習目標

- 家庭内に濃厚接触者がいる場合のゾーニングについて説明できる。
- 家庭内の濃厚接触者の感染予防について指導内容を説明できる。
- 外出自粛時の家族内の活動等への配慮事項を説明できる。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

2

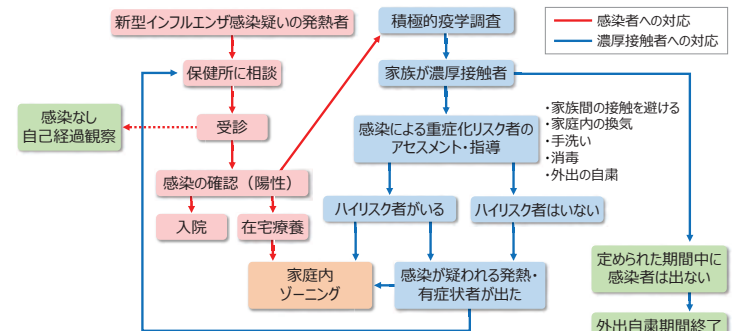
目次

- 情報提供：濃厚接触者の自宅待機の経過
- 事例の情報：佐藤さん一家の状況
- 考えてみよう1：感染予防のための家庭内のゾーニング
- 考えてみよう2：家庭内での感染予防の指導事項
- 考えてみよう3：家族内の活動への配慮事項
- クイズ

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

3

情報提供：濃厚接触者の自宅待機の経過



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

4

事例の情報：佐藤さん一家の状況

時枝さんの同居家族

山中保健所 保健師

弘子さん

佐藤時枝さん 78歳（無職）
・11月8日に発症（入院中）
・症状が出る5～7日前に特別養護老人ホームやまなかのデイサービスを利用

時枝さんの夫	時枝さんの長男	長男の妻	時枝さんの孫
佐藤博さん 80歳（無職） ・肺炎で在宅療養 療法中 ・訪問看護を利用1回/週	佐藤明さん 50歳（会社員） ・1か月間、出張中	佐藤弘子さん 45歳（飲食店勤務）	佐藤次郎さん 5歳（保育園児） 佐藤かおりさん 11歳（小学生） 佐藤一郎さん 15歳（中学生）

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

5

事例の情報：佐藤さん一家の状況（濃厚接触者）

対象者	博さん	明さん	弘子さん	一郎さん	かおりさん	次郎さん
ア. 同居者	○	○	○	○	○	○
イ. 医療関係者	—	—	—	—	—	—
ウ. 汚染物質への接触者	○	—	○	○	○	○
エ. 直接対面接触者	○	—	○	○	○	○

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

6

情報提供：佐藤さん一家の状況（リスク因子）

新型コロナウイルス重症化のリスク因子

1. 持病がある対象者

- 肺炎腫 ← 博さん
- 慢性心疾患
- 糖尿病などの代謝性疾患
- 腎機能障害
- ステロイド内服などによる免疫機能不全

2. 次の特性の対象者

- 妊婦
- 乳幼児 ← 次郎さん
- 高齢者 ← 博さん



佐藤 博さん
80歳

・同居
・肺炎腫で在宅酸素療法中



佐藤 次郎さん
5歳（保育園児）

・同居

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

7

考えてみよう1：質問 1

濃厚接触者の生活行動について、どのように指導するとよいでしょうか？



弘子さん

父は、特にわかりやすいでしょうか。保健所から、私たち5人は新型コロナウイルスの濃厚接触者なので、母が入院した日から7日間は外出は控えてくださいといわれました。

父は感染した母と一緒にいる時間も長かったので、私たちはどう接したらいいのでしょうか。



訪問看護ステーション
佐倉看護師

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

8

考えてみよう1：解説 1



弘子さん

博さんは、特にお変わりありませんでした。ご家族が濃厚接触者になって、いろいろご心配ですね。

一度、訪問看護ステーションに戻ってから、電話で説明させていただいてもよろしいでしょうか。こちらから、お電話いたします。



訪問看護ステーション
佐倉看護師



濃厚接触者宅での滞在時間を必要最小限にする

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

9

考えてみよう1：解説 1



弘子さん

新型コロナウイルスの患者が家庭内で発生した場合、同居家族は濃厚接触者になります。

万が一、家族の誰かが感染し発症した場合に備えて、ウイルスが広がるのを防ぎ、他の家族が感染するリスクを最小限に抑える必要があります。そのためにゾーニングという方法が有効です。

ゾーニングとは、ご自宅での生活空間を分けることを指します。正しく行うことで感染リスクを大幅に減らすことができます。他にも適切な対策と一緒に考えましょう。



訪問看護ステーション
佐倉看護師

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

10

考えてみよう1：解説 1

ゾーニングとは

■ゾーニング

清潔と不潔のエリアを明確にして区切ることで、不潔な区域から病原体を持ち出さないようにすること

人や物の出入りを制限し、誰がみても「エリアが分かれている」ことがわかるように、色テープや衝立を用いて明確に区分けする

レッドゾーン

汚染区域：常にPPEが必要

➢ 感染症エリア、濃厚接触者エリア、疑い患者エリア（感染の可能性が否定できない）

イエローゾーン

準清潔区域：PPEの脱衣場所

➢ イエローゾーンは設定しないこともある

グリーンゾーン

清潔区域：PPEは処置時以外は不要

➢ 感染者や濃厚接触者、疑い患者のいないエリア（感染の可能性がない空間）

設定したPPEの置き場所を着用し、レッドゾーンへ向かう ※マスクは常時着用

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

11

考えてみよう1 事例の情報：佐藤さん一家の生活範囲

1階（時枝さんと博さんが居住）

2階（明さん夫婦と子供たちが居住）



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

12

考えてみよう1：質問 2

佐藤さん一家のゾーニングは具体的にどのようにすれば良いでしょうか。考えてみましょう。



訪問看護ステーション
佐倉看護師

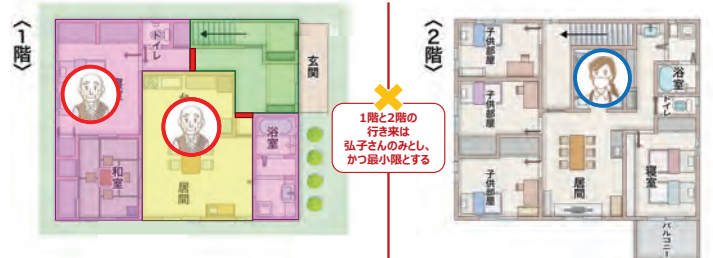
Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

13

考えてみよう1：解説 2

博さんのみが立ち入る場所
弘子さんのみが立ち入る場所
博さんと弘子さん立ち入る場所

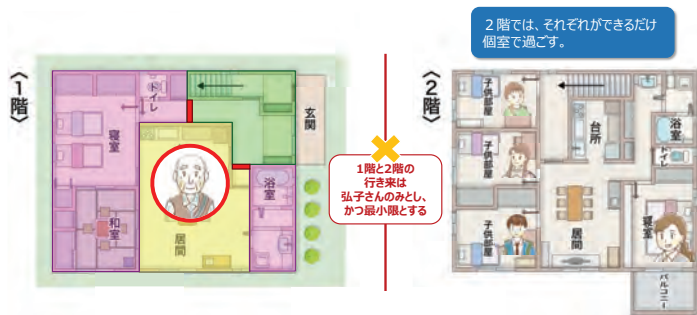
弘子さんが立ち入らないようにするための境界線の目印



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

14

考えてみよう1：解説2

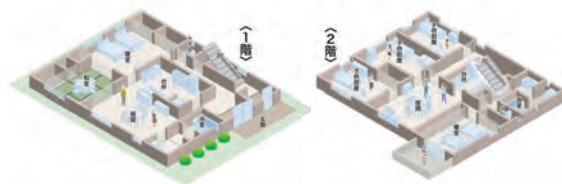


Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

15

考えてみよう1：質問3

佐藤さん宅のように、1階と2階で部屋をゾーニングする場合、どのような物品が必要でしょうか。



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

16

考えてみよう1：解説3

ゾーニング時に必要な物品



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

17

考えてみよう1 質問4

家族内での感染予防という観点で、手指消毒用のアルコールを設置する場合、①②③のうち優先度が高い設置場所はどこでしょう。当てはまるものをクリックしてください。



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

18

考えてみよう2：質問5

- マスク
- 手洗い、手指消毒
- 健康観察（体温の測定・報告）
- 清掃・換気
- 歯磨き、洗面
- トイレ
- 食事
- 洗濯
- 余暇活動、勉強
- 入浴

日常生活行動の中で行う家庭内の感染予防について、どのように指導すると良いでしょうか？



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

19

考えてみよう2：解説1

- マスク
- 手洗い、手指消毒
- 健康観察（体温の測定・報告）
- 清掃・換気
- 歯磨き、洗面
- トイレ
- 食事
- 洗濯
- 余暇活動、勉強
- 入浴

家庭内感染予防のための看護師による指導（例）

- 博さんは1階ではマスクは不要
- 2階の自室ではマスクは不要
- リビングルームやトイレなど共有部分を使用する際にはマスクを着用する
- 不織布のマスクが管理しやすい
- マスクは毎日取り換える
- マスクはビニール袋に入れて廃棄する
- マスクが不足するときはできるだけ通信販売などで購入する



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

20

考えてみよう2：解説2

- マスク
- 手洗い、手指消毒
- 健康観察（体温の測定・報告）
- 清掃・換気
- 歯磨き、洗面
- トイレ
- 食事
- 洗濯
- 余暇活動、勉強
- 入浴

家庭内感染予防のための看護師による指導（例）

- 次のような場面では、手洗い・手指消毒を行う
 - ✓ 調理をする前・調理中
 - ✓ 食事をした後
 - ✓ トイレの後
 - ✓ 汚れたものに触れた後



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

21

考えてみよう2：解説3

- マスク
- 手洗い、手指消毒
- 健康観察（体温の測定・報告）
- 清掃・換気
- 歯磨き、洗面
- トイレ
- 食事
- 洗濯
- 余暇活動、勉強
- 入浴

家庭内感染予防のための看護師による指導（例）

- 体温計の数を確認する
- 2本あれば、1本は博さん専用にする
- 1本しかない場合は、博さんが先に測定する
- 体温測定をする前に手洗いを
- 1人が測定した後に、アルコール、次亜塩素酸ナトリウム、中性洗剤を含ませた綿やティッシュで拭いて消毒する
- 最後の人が使用した後は上記の消毒をして、片付ける



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

22

考えてみよう2：解説4-1

マスク
手洗い、手指消毒
健康観察
(体温の測定・報告)
清掃・換気
歯磨き、洗面
トイレ
食事
洗濯
余暇活動、勉強
入浴

家庭内感染予防のための看護師による指導（例）

- 共用部分など、人が良く手を触れる場所を中心に、リビング用洗剤などで拭き掃除をする
- 日中は1時間に1回の目安で換気する
- 換気時は風の入り口と出口を作ることが重要
- 2階のリビングは風の出入り口がとりにくいため、扇風機などを壁側において、子供部屋あるいは廊下側の窓に向かって、風の通り道を作る



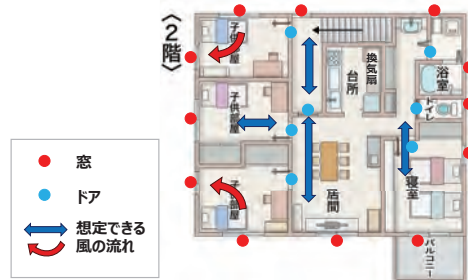
Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

23

考えてみよう2：解説4-2

マスク
手洗い、手指消毒
健康観察
(体温の測定・報告)
清掃・換気
歯磨き、洗面
トイレ
食事
洗濯
余暇活動、勉強
入浴

- 換気をする際は、時間を決めて、全体の窓を開けると風の通り道ができ、効率的に換気ができる



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

24

考えてみよう2：解説5

マスク
手洗い、手指消毒
健康観察
(体温の測定・報告)
清掃・換気
歯磨き、洗面
トイレ
食事
洗濯
余暇活動、勉強
入浴

家庭内感染予防のための看護師による指導（例）

- 同時に歯磨きをするときは距離をとる
- 歯磨き後の歯ブラシは離して保管する
- 歯磨き、洗面をした後は、洗面台を水でしっかり流しておく
- タオルなどは、個人用として、共用はしない
- トイレでは、ペーパータオルを使用する
- トイレ使用後は換気をする（換気扇は常時つけておくとい）



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

25

考えてみよう2：解説6

マスク
手洗い、手指消毒
健康観察
(体温の測定・報告)
清掃・換気
歯磨き、洗面
トイレ
食事
洗濯
余暇活動、勉強
入浴

家庭内感染予防のための看護師による指導（例）

- 通信販売などで、食品を買うことができる
- 買い物に行く場合は、マスクをして短時間で済ませる
- 調理前には、石鹸やアルコールで手を消毒する
- 調理時には、マスクを着用する
- できるだけ個室で食事をする
- 家族と一緒に食事をする場合は最小限にし、会話は控える
- 重症化リスクがある人とは一緒に食事しない
- 食器は中性洗剤で洗う
- 食器洗浄機などがあれば活用する



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

26

考えてみよう2：解説7

マスク
手洗い、手指消毒
健康観察
(体温の測定・報告)
清掃・換気
歯磨き、洗面
トイレ
食事
洗濯
余暇活動、勉強
入浴

家庭内感染予防のための看護師による指導（例）

- リネン類は、洗濯洗剤による洗濯と乾燥でウイルスを不活化できる
- 濃厚接触者間で区別する必要はなく、通常通り洗濯を行う



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

27

考えてみよう2：解説8

マスク
手洗い、手指消毒
健康観察
(体温の測定・報告)
清掃・換気
歯磨き、洗面
トイレ
食事
洗濯
余暇活動、勉強
入浴

家庭内感染予防のための看護師による指導（例）

- できるだけ、自分の部屋で過ごす
- 家族が集まる時間は短く、マスクを着用する
- 外出自粛のため、人がいる場所での外遊びは控える



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

28

考えてみよう2：解説9

マスク
手洗い、手指消毒
健康観察
(体温の測定・報告)
清掃・換気
歯磨き、洗面
トイレ
食事
洗濯
余暇活動、勉強
入浴

家庭内感染予防のための看護師による指導（例）

- 浴室を使用する前に、手指消毒する
- 入浴はできるだけ一人ずつ入る
- 浴室は使用後は換気をする



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

29

考えてみよう3：質問1

看護師は、博さん宅を訪問した翌日、11月12日に、弘子さんに電話をしました。



弘子さん

博さんは、発熱や食欲不振など、新型コロナウイルス感染の様子はないでしょうか？

はい。父は特に熱もないし、食事もとれています。



訪問看護ステーション
佐倉看護師

博さんのような高齢者に対する家庭内の活動への配慮事項について考えてみましょう。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

30

考えてみよう3：解説1

高齢者は、新型コロナウイルスの典型的な症状が出にくいこともある

代わりに、下記のような状態を示すことがある

✓ 意識混濁 ✓ 食欲不振 ✓ 全身の倦怠感 ✓ 息切れ

肺炎腫の症状と似ているので体調の把握が重要

看護師によるアドバイス

朝、昼、夕と寝る前に博さんの体温やSPO₂を測定して、体調確認をしてください。

発熱がなくても、食事の摂取量が減ったり、つじつまが合わないようなことを言ったり、パルスオキシメーターの値がいつもより低い場合は、訪問看護ステーションに連絡するか、救急車を呼んでください。



訪問看護ステーション
佐倉看護師

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

31

考えてみよう3：質問2



弘子さん

5歳の次郎が、「お兄ちゃん、お姉ちゃんが遊んでくれない、寂しい。おじいちゃんとおじいちゃん」と、泣いています。上の子どもも、退屈してしまって…困っています。

家族内の接触は控えたほうがいいと言われましたが、何か良い方法はありませんか？



訪問看護ステーション
佐倉看護師

子どもに対する家庭内の活動への配慮事項について、どのようにアドバイスすればよいでしょうか。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

32

考えてみよう3：解説2



弘子さん

外出自粛期間のお子さんの対応も大変ですよ。

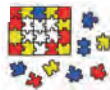
「家族みんなで仲良く過ごす」という雰囲気作りが大切ですね。外出自粛が必要な理由、外出自粛がいつまでなのかという目安を、お子さんに伝えることも大事です。

ご家族の中に、新たに感染者が出なかった場合、外出自粛期間は11月15日で終了します。あと、3日です。この期間にやりたいことがない子どもたちに聞いてみるのはいかがでしょうか。

プラモデルやジグソーパズル、勉強に関するアプリなどを活用して、この期間に何かに挑戦するのも楽しいですよ。



訪問看護ステーション
佐倉看護師



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

33

考えてみよう3：質問3



弘子さん

ところで、博さんは、何をしてお過ごししていますか。

ずっと、テレビを見ているようです。



訪問看護ステーション
佐倉看護師

高齢者の博さんは、1人きりで過ごす時間が長いようです。この場合、どのようにアドバイスをすればよいでしょうか。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

34

考えてみよう3：解説3



弘子さん

たしか、博さんも、お子さんもタブレットやスマートフォンを持っておられましたね。

博さんと子どもたちで、タブレットなどを使い、時間を決めた対話や遊びをするのはいかがでしょうか。

オンライン会議システムで、子どもたちと会話をしたり、しりとりなどの言葉遊びなどができます。



訪問看護ステーション
佐倉看護師

後日談：佐藤さん一家からは、新たな感染者は出ませんでした。

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

35

クイズ1

新型コロナウイルスの濃厚接触者が、家庭内で感染予防のために行う必要がある場面（左側）と右側の行動を組み合わせてください。
画面右側、行動の選択肢をドラッグさせてください。

家族とのコミュニケーション	対面の場合、マスクを着用する
食事	可能な限り、少人数とする
遊び・レクリエーション	手拭きタオルを共用しない
健康観察	発熱以外の症状（呼吸器症状や腹痛の症状）にも注意する
トイレ	デジタルツールの活用や室内でできる運動をする

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

36

クイズ2

濃厚接触者として外出自粛が求められた「在宅酸素療法を行っている後期高齢者の利用者」に対し、訪問看護ステーションの看護師が注意事項として説明する事項で適切なものを全て選んでください。

- 1. 酸素飽和度、体温、自覚症状等の健康観察の実施
- 2. 孫などとの対面によるコミュニケーションの確保
- 3. 手洗いや換気などの感染予防策の徹底
- 4. 栄養バランスの良い食事の摂取

Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

37

クイズ3

新型コロナウイルスの濃厚接触者となり、外出自粛となっている家族がいます。現在、1階には、感染者と最も接点があり、肺炎腫を患っている78歳の祖父、2階には、45歳の嫁と孫3人（中学生・小学生・保育園児）が生活しています。図は、現在の生活の状況を示しています。

家族内の感染管理という視点で考えた際、不適切なものが4つあります。不適切だと考えられる赤い丸をクリックしてください。



Copyright © Japan Association of Nursing Programs in Universities. All rights reserved.

38

引用・参考文献

- 高山義浩 高齢者の暮らしを守る在宅感染症診療 日本医事新報社p168
- 森皆ねじ子 COVID-19自宅での感染対策編 エキスパートナース 2022.5 照林社
- 厚生労働省 ご家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合 家庭内でご注意いただきたいこと
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000601721.pdf>
- 厚生労働省,【令和6年度】今シーズンのインフルエンザ総合対策.
https://www.mhlw.go.jp/stf/index2024.html?utm_source=chatgpt.com
- 厚生労働省, 令和6年度インフルエンザQ&A.
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/QA2024.html?utm_source=chatgpt.com
- 厚生労働省, 新型インフルエンザ等対策政府行動計画. <https://www.caicm.go.jp/action/plan/index.html>
- 日本在宅医療連合学会, 在宅医療における新型コロナウイルス感染症対応Q&A (2021.10.1)
https://www.jahcm.org/assets/images/pdf/covid19_v4.pdf